新京日日新聞

夕刊　七月二十四日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵税　一ケ月拾五錢
廣告料金　普通　一行　壹圓五拾錢　特別　一行　貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話（編輯局專用）(3)三三二〇　（營業局專用）(3)三二〇五
發行人　十河榮忠
編輯人　松本英
印刷人　永越內之介

ソ蒙軍逆襲企圖の根底的破碎を期す

戰鬪は有利に進捗中

【關東軍司令部七月二十四日午前十一時三十五分發表】去る七月十一日ノモンハン附近に於ける外蒙ソ聯軍を國境線外に擊攘したる我が軍は爾來殘敵を掃蕩すると共に嚴に敵を監視中なりしが敵は依然として挑戰的態度を改めずハルハ河對岸台上に優勢なる各種砲兵を展開し戰車及び步兵部隊を逐次增加して再度越境の機を窺ひしばしば執拗なる小規模の反擊を企圖しその都度我が方に擊退せられつゝありしことは既に發表せるが如し、たまたま昨廿三日早朝敵は戰車約百台、步兵約二千をもつてやゝ大規模に越境攻擊し來りたるをもつて我方は敵の越境部隊を擊滅すると共に越境部隊の後據をなすハルハ河對岸の敵砲兵を潰滅し敵の逆襲企圖を根底的に破碎する目的をもつて七月廿三日午前七時砲兵及び飛行機をもつて對岸敵砲兵陣地に猛擊を加ふると共に地上各部隊は越境ソ軍に對し一齊に攻擊を開始せり、我が方は豫て敵にこの企圖あるを察知し空陸部隊とも萬全の準備を整へありしをもつて戰鬪の初動より敵を壓倒し目下戰鬪は有利に進捗しつゝあり

敵四十四機を擊墜

百三十機と空中戰

【關東軍報道班七月二十四日午後零時十分發表】我が航空隊は七月二十三日ノモンハン戰場上空に於て敵戰鬪機約七十機、爆擊機約六十機と交戰し敵戰鬪機四十二機、爆擊機二機合計四十四機を擊墜しなほ地上に潜伏せる敵戰鬪機を攻擊その一機を炎上數機を爆破せり　わが方未だ四機歸還せず

取逃したのは殘念　親鷲部隊長談

【○○基地にて廿三日發國通】廿三日の大空中戰に關しわが戰鬪隊の活躍を莞爾として見守る親鷲○○部隊長は左の如く語る
この日珍らしく敵も積極的でそれだけ捕捉潰滅するにはよい條件であつたが、何しろこちらが小數だつたために殘りを取逃したのは殘念であつた、敵は毎回の空中戰毎に何時も大量擊墜されるので地上部隊に對する面子上やむなくやつて來たのだらう、兎も角こちらとしては出て來た奴を捕へることが一苦心だ、十二日以來遭はなかつた敵がまたも姿を現し出したから、これからは面白い場面もあるだらう、しかし今日の戰鬪で敵の挑戰意識を或程度喰止めたから、こゝしばらくは出て來ないかも知れぬ、それにしても何時も部下はよくやつてくれる

宮谷伍長機　壯烈な自爆遂ぐ

【○○基地廿四日發國通】廿三日ボイル湖上空で行はれた敵機四十三機擊墜の壯烈なる空中戰に參加した野口部隊藤田隊の宮谷輝成伍長は敵機と交戰中上空で火災を起し壯烈な自爆を遂げた

【○○基地廿四日發國通】ボイル湖東方の空中戰で壯烈な自爆を遂げた宮谷輝成伍長（福井縣足竹羽東郷村）は少年航空兵の若武者で今度の初陣には勇み立つて藤田隊長に從ひ○○基地を出發、夏雲を脚下にしつゝ四千五百の上空で敵十數機と遭遇するや先づE十六戰鬪機三機に向つて攻擊の火蓋を切り、忽ち一機は火を吹いて墜落、續いて他の一機を攻擊せんとした刹那後方より群り寄るE十六の集中砲火を浴び火炎を起したので今はこれまでと地上目掛けて自爆を遂げ國境線の華と散つた

寧國、池溪鎭猛爆

【○○基地廿三日發國通】わが陸軍航空部隊下田部隊○○機は廿三日久方振りの快晴に惠まれ勇躍○○基地を出發第三戰區の要衝寧國（杭州西北方百キロ）および池溪鎭（杭州西南方百八十キロ）を急襲し同地附近に集結中の敵部隊および蝟集しつゝある船舶群に必中彈を浴せ敵に甚大なる損害を與て全機悠々歸還した

第一線のわが砲兵陣地（外蒙國境）

英國船による現銀密輸團逮捕

天津當局　背後關係追及中

【天津廿三日發國通】天津特別市警察局では嚢に英租界當局の庇護の下に北支經濟攪亂を目論み蠢動中の聯銀券僞造團一味を逮捕したが、今回英國船で大掛りの現銀密輸を圖れる犯人を取押へ現銀を押收した事件があつた、天津特別市警察局塘大警務局では最近頻々と英汽船で現銀を英佛租界から秘密裡に搬出するとの情報を入手、白河航行の汽船をひそかに調査中、廿二日午後七時頃塘沽碼頭附近を下航中の英國汽航祥和號を怪しいと睨み停船を命じ税關吏と共に船内を點檢せんとしたところ船員は命令を拒絕するとゝもに威嚇抵抗を試みたので警務局員は税關吏と協力の上船員を取押へ船内を點檢したところ船槽内に銀塊一千貫（時價三百萬圓）が嚴重に包裝されて隱匿されてゐるのを發見密輸犯人を引致取調の結果洗元と稱し天津佛租界典祥市場後門祥義銀號より依頼され該銀塊を上海に搬出中のものなることを自白した、右銀塊は臨時政府に沒收されるとゝもに同警務局では背後關係を取調中

東京第一次圓卓會議

わが要求を基礎に逐條的審議に入る

【東京國通】日英東京會談は廿四日よりいよいよ第二段階に入り天津租界に關する具體的問題討議の東京における現地交渉の幕が切つて落された　この日開幕に先立ちクレーギー英大使は午前八時四十分外相官邸に有田外相を訪問、今後の打合せを遂げた後、同五十五分辭去して外務次官々舍に入つた、かくて出席者は午前九時全部出揃ひ九時廿分開會、會議は圓卓會議の形式のもとに進められた、兩國の出席者左の通り
△日本側　加藤公使、田中領事、武藤少將、川村大佐、奥村東亜局主任事務官以下關係事務官
△英國側　クレーギー大使、ピゴット少將ハーバート領事、マックレー商務參事官、ゴアブンス、ブレイン兩書記官並にカー駐支大使秘書アレン

【東京國通】二十四日の日英第一次圓卓會議ではクレーギー大使よりそれぞれ自國側代表を紹介した後、有田外相より天津に於ける具體的問題に關する我が方の要求項目を提示、帝國の要求を基礎に討議を進められたしと要請、これに對し英國側も異議なく應じ續いて加藤公使は要求項目に詳細なる説明を加へ、會談は愈々我が方要求を逐條審議する形式を以て進められ、午前十一時二十五分一旦休憩に入つた、午後四時より續行の筈

伊各紙の觀測

【ローマ廿三日發國通】日英會談の成行きに對しイタリー朝野は終始愼重にこれを注視してゐるが、英國が日支兩國間に大なる戰爭行爲の行はれてゐることを現實的に認めたことを取上げ廿三日のメッサヂエロ紙その他イタリー各紙は日本外交先づ最初の勝利を收むと批評してゐる、各紙を一貫とするイタリー側の觀測は今回の交渉に關する限り日本側があくまでその主張を堅持すれば英國は讓歩以外に道はないのである、したがつて日本は今回の好機を逸することなく英國をして極東の新事態全部を認めしむべく最後まで頑張らうといふのにあるが同時にさうあるべきを希望してゐる、なほ日英會談における日本の勝利は歐洲の事態にも大きな影響を齎すものと期待されてゐる

日英聲明重視　米紙、日本成功を掲ぐ

【ニューヨーク廿三日發國通】日英東京會談の原則協定成立の報に接した廿三日のニューヨーク各紙は何れも日本側の大成功を傳へた東京電を掲載してゐるが、未だ纏つた批評や見透しは現はれてゐない　但し消息筋では今次成立を見た日英會談をもつて國際情勢の今後の推移を決する最も重要な鍵の一つとなし廿四日發表される日英兩國聲明を重視してゐる

北方券の納金認めず　南京市布告發す

【南京廿三日發國通】北方券の潜入による市場攪亂を憂慮した南京市當局は財政局布告をもつて廿一日以後天津、北京、濟南、青島、烟臺、威海衛等北支法幣による市關係の納金は一切認めない旨發表した

蔣政府狼狽を暴露

機關紙　日英會談に泣言

【香港廿四日發國通】當地の蔣政府機關紙大公報は廿三日の紙上に「日英東京會談について」と題する英國牽制の社説を掲げてゐるが、英國の對日妥協に對する蔣政府の狼狽ぶりを如實に反映して焦燥の程がありありと窺はれる、要旨左の如し
廿一日の第三次東京會談後日本側は英國が遂に一般的原則問題を承認し、支那における戰爭狀態の承認、日本の東亞新秩序建設への協力を受諾したといつてゐるが若しこれが事實とすれば事の意外に驚かざるを得ない　從來チエムバレン英首相の聲明や輿論に徵するも斯ることは有り得ないと思はれるが、英國がその對日認識不足により對日妥協の方向に迷ひ込む疑ひが必ずしもない譯ではなく、吾人は英國當局の注意を促さざるを得ない、英國は從來一貫して確固たる極東政策を堅持することにより聲望を維持して來た、從つて英國は根本問題について少しも讓歩し得ない立場にある際國際間に少しでも妥協的印象を與へるならば、單に英國の極東における地位を動搖衰頹せしめるばかりでなく、その影響は忽ち全世界に波及しよう、英國の當面する最も緊切な問題は絕對に他國をして乘ぜしめるが如き愚擧には出ないことを諒解させることである、中國の抗戰救國は外國の援助がなくとも決して崩れるものではないが我々は英國が從來の確固たる立場を拋棄して對日妥協に赴くことのないやう希望する

突如反英ストライキ

濟南の英系工場工人

【濟南廿三日發國通】在濟南英米トラスト系煙草會社使用人工人百名、碎泰木廠（英人經營）使用工人五十名計百五十名は先般の反英大會に刺戟され二十一日突如ストライキを起したがこれに對し英人側はストライキを續ける以上今月の俸給並に積立金の支拂を拒絕すると威嚇的態度に出たので工人側では激昂し直ちに木材公會並に煙草公會を通じて英人側の惡辣な不法行爲に對し嚴重反省方を要求した、これが履行は今後の反英運動擴大と相俟つて頗る重大視されてゐる

タイ國華僑抗戰出資に應ぜず

【廣東廿三日發國通】タイ國中華總商會主席委員蟻光炎は六月中旬蔣の電命によりバンコック發重慶に赴いたが、廣東に達した情報によれば蟻は支那奧地の諸情勢は早晩抗戰の繼續を不可能ならしむべくかつタイ國華僑は抗戰資金の繼續支出に應じ得ないであらうとの意見を述べたゝめ最近奧地某所に監禁されてゐると傳へられてゐる

漢水堤防の決潰を命ず

蔣、又も大暴擧企圖

【應城廿三日發國通】世紀の悲劇大黄河決潰によつて全世界の非難を浴びた蔣介石は最近における武漢地區の著しい復興を嫉視またも漢水を決潰して皇軍占領地區の江北平野および武漢三鎭を水攻めとなすべくすでにこの大暴擧の決行を部下に命じたといはれる　確報によれば蔣介石は安陸以南の漢水幹堤の重要個所七十二個所を指示し張治中麾下の金巨常、高俊熊兩遊擊隊司令を團長とする堤防破壞班二隊に最近の增水期を利して決潰決行を命じたといはれる、右情報に接したわが軍は直ちに鐵滑の防遏陣を張つたが漢水沿岸住民も蔣のあくなき暴戻に憤激皇軍に協力決潰防遏に萬全の警戒を拂つてゐる

庵埠附近掃蕩

【汕頭廿三日發國通】最近庵埠附近に少數の正規兵を交へた敵遊擊隊の出沒するを認めた同地警備の川口部隊は廿一廿二の兩日に亘り、これを攻擊、敵は百餘の死體を遺棄して西北方に潰走した

その日〳〵

□日英會談具體的問題に入るといふ、好望を持てるとすれば結構な事だ
□兎も角も、彼の「敵性」除去は定つたのだと思はう、でなくては進捗出來ぬ
□外蒙國境なほうるさい事ではある、此處の敵性こそ潰滅させなくちや
□巷にも反英の聲あがる、興亞建設を阻害するものは拂ひのけるのだ
□晴天五日、國都の人氣は大同公園男の力のたゝかひに集中した

人事往來

着京
▲渡長次郎氏（パルプ會社常務取締役）二十三日來京大都ホテル
▲若松三宅氏（同理事）同
▲佐々木滿氏（同社員）同
▲村掛兵義氏（同工場長）同
▲大島喜彦氏（同原料課長）同
▲樋口喜六氏（會社重役）同
▲大川忠吾氏（商業）同
▲酒井重之助氏（滿洲鑛工所社員）同
▲三浦直彦氏（關東州廳長官）滿蒙旅館
▲木原二壯氏（天寶山鑛業）同
▲井本信次氏（會社員）同
▲須田孫四郎氏（大倉商事）國都ホテル
▲後藤幹夫氏（太陽曹達會社）同
▲國分吉藏氏（村會議員）ヤマトホテル
▲門田東氏（會社員）同
▲松崎兼松氏（滿鐵社員）同
▲原田和明氏（同）同
▲井島重保氏（會社員）同
▲新庄重生氏（同）同
▲鮎川義介氏（滿業總裁）廿三日着京ヤマトホテル
▲岩本勘太郎氏（同秘書）同
▲三浦州廳長官（同）同
▲大島義清氏（東大教授）同
▲南治之助氏（日滿商事常務）同
▲着京國都ホテル
▲田中藤郎氏（丸三耐火煉瓦會社常務）同
▲猪子滿鐵理事　廿四日着京
▲呂產業部大臣　同
▲ワグナー獨逸公使　同
▲大村滿鐵總裁　同

出發
▲三浦關東州廳長官　廿四日大連へ
▲佐藤啓市氏（旅順工大教授）同旅順へ
▲高橋鎌逸氏　東京へ
▲熊野清一氏　哈市へ
▲山口金太郎氏　同
▲石原新造氏　奉天へ
▲加藤明氏　同
▲多田敬由氏　同
▲高橋鐵雄氏　哈市へ
▲岡俊男氏　大連へ
▲中村勝二氏　同
▲永井貢氏　京城へ
▲中村勝美氏　奉天へ
▲米田清三氏　同
▲大下喜之助氏　哈市へ
▲堀井覺太郎氏　吉林へ
▲森田龍雄氏　敦化へ
▲岩田節三氏　哈市へ
▲今井昇氏　同
▲鈴木百一氏　大連へ
▲小田柿榮一郎氏　奉天へ
▲小松總一郎氏　同
▲上林儀七郎氏　哈市へ
▲藤本義久氏　齊々哈爾へ
▲木元幸作氏　牡丹江へ
▲大倉喜七郎氏　奉天へ
▲山中道夫氏　哈市へ
▲小川菊造氏　同

協和會生れて早くも八周年

殉職會職員の慰靈 盛大な記念式典

廿五日 全國的祝賀行事

七月二十五日は協和會創立八周年記念日である、協和會は創立以來躍進又躍進、現勢百二十餘萬の會員を全國に算へ、東亞新秩序建設の據點地滿洲國の精神的母體として益々内容を充實强化しつゝあり、この日協和會では全國的に祝賀行事を計畫實施し、首都新京では協和會館で午前八時より殉職會務職員慰靈祭を始め九時よりは朝野の知名士を招き創立記念日式典を擧行、十時三十分よりは祝宴に移り一同躍進協和會のために祝杯をあげ、全市協和會員のためには第一、第二會場で盛大な創立記念日行事を左の如く催す

△第一會場（協和會館）午後一時半

一、開會
二、向國旗敬禮
三、音樂、新京音樂院
四、致辭、馬駿風氏
五、講演、王子衡氏
六、合唱、市立女子國民高等學校生徒
七、映畫、聯華交響樂
八、閉會

△第二會場（滿鐵社員俱樂部）午後七時半開始

一、開會
二、向國旗敬禮
三、ニユース映畫
四、挨拶、藤原地籍整理局分會長
五、講演、韓雲階氏
六、音樂、新京音樂院
七、映畫
八、閉會

なほこの日をトして協和會將來の指導者養成機關として竣工した專賣總署横の中央練成所の落成式を午前八時三十分より擧行する

"都市對抗"出場 滿洲國も辭退

"代表チーム"に準ず

東京後樂園球場において黑獅子旗を目指し全國十六の社會人チームが繰り展げる熱戰譜全國都市對抗野球大會はいよいよ三十日にその豪華な幕を切つて落すがこの大會に出場すべき滿洲國代表は去月來各地數次の豫選を經て奉天滿俱と決定してゐたところ突然滿鐵當局より〝時局重大の折柄社員の内地旅行は絶對許可せず〟との斷が下り出場不能となり滿洲野球聯盟宛右理由に依る出場辭退を申し出た、突然の申し出でに狼狽した聯盟では早速第二位者新京滿洲國チームに出場方を打電慫慂したが報に接した新京滿洲國チームでは急遽役員會を開き一方體育聯盟とも打合せの結果出場せぬことに衆議一決し、二十四日午前十一時その旨野球聯盟宛回答した、右につき體聯鈴木主事は次の樣に意見をのべてゐる

新京滿洲國チームが滿洲の代表と決定してゐたなら大連滿俱が行かなくとも考へる余地もありますが決定代表チームが時局重大の折だから行かんと中止したものをなんで第二位者の分際でのこのこ行けませう、關係皆さんの意見も全くこゝに一致し今出場お斷りの電報をうちました、これが滿鮮對抗に影響するかなと心配してゐる人もあるやうですが滿鮮對抗は既に遠征することに決定してゐるのですから何等問題はないと思ひます

奉仕部隊の殿り

第二回學生隊羅津上陸

滿洲建設大陸開拓の大きな使命を双肩に奉仕部隊の殿りを承る滿洲建設勤勞奉仕第二回學生部隊九百十名は二十五日午前六時羅津入港の〇〇名で日滿官民多數の盛んな出迎裡に到着直ちに上陸を開始午前九時より埠頭事務所前に於ける歡迎壯行會に臨んだ（埠頭前に於ける歡迎壯行會）（羅津要塞司令部許可濟）

講談師持つてるやうに只飲

群馬縣館林町生れ、朝鮮黃海道北本町防火交通事故防止宣傳者漫談講談師一蝶こと長谷川彥太郎（四九）は右のやうな長い肩書をもつて數日前來京、國都各所で漫談講談を語り大いに防火交通防止を宣傳してゐたが、二十三日午後一時頃日本橋通おでん安兵衛方に入り獨酌でチビリチビリと翌朝午前一時二十分頃までに日本酒八本、ビール九本、天婦羅・鮎の鹽燒等何れも三人前平らげいざ御歸館の段となつて飲食代二十五圓四十錢が拂へず所持金たつた七十六錢で最初から無錢飲食を企らんだものらしいので直ソ前の日本橋通派出所に突き出し同所では身柄を本署に留置した

公金を横領

九台縣屬官摘發

高知縣高岡郡久禮町生れ、吉林省九台縣振興街門牌百號居住九台縣屬官庶務科長諏訪楠技（三〇）は去る五月十八日市内日本橋通田崎順義より縣公署用三五年型フォード乘用車購入に當り庶務科長の地位を利用し公文書を僞造して公金六百圓を横領着服、更に同樣手段で數百圓の公金を横領し來京しては市内のカフェー、料亭等で遊興に費消してゐたことを長通路署吉原警尉が探知し、去月二十八日自宅から諏訪を强制拘引して取調べ中であつたが、二十二日公文書僞造、横領犯人として一件書類と共に地方檢察廳送りとなつた

欺したり盜んだり

東二條通平和旅館止宿朝鮮平壤生れ梅川幸吉こと尹相根（二二）は去る十二日投宿し毎夜盛場で飲酒酩酊宿泊客に迷惑をかけてゐたが、二十一日十日間の宿泊料二十圓、現金十一圓哈爾濱行三等乘車券一枚（七圓）短靴、ワイシヤツその他を窃取して逃走したので二十三日同旅館では詐欺及び窃盜で取押へ方を中央通署に願ひ出た

街の日記

採金社員々葬

滿洲採金株式會社觀都鑛業所勤務花島市視氏外六氏は本月三日黑河省佛山縣ウルガン河採金場で殉職、二十七日午後四時、大同大街東本願寺で盛大な社葬が執り行はれる

虫害驅除週間

新京特別市公署實業科主催の野村地區に於ける病蟲害驅除週間は二十四日より開始された、實施要點としては市公署より指導員を派して各種病蟲害驅除の實地指導を行ふ外映畫に依る各農村地區巡廻を左の如く實施し日からの農村開發向上を期することとなつた

二十四日、淨月區二十五日南河東區二十六日、雙德區二十七日、大屯區二十八日合隆區二十九日、北河東區

その他各區には區事務所に一般農民をあつめて指導員の講習會を實施することとなつてゐる

警民綜合懇談會

王道警察のヒットとして本年一月から毎月二十五日を定例日として開催してゐた警民懇談會は過般の協和會首都聯合協議會の席上に於て、從來の成果を檢討するため各警察署別に開かれてゐたものを綜合的に一ヶ所で開催せよとの要望が昂まり本月の懇談會は二十七日午後一時から協和會主都本部で各區聯絡幹事長並に首都警察廳總監、副總監各科長が出席、開催と決定した、協和會側の提出話題は從來の重要懇談事項の懇談會運用上の警察側は民心安定と警察補助員の…件の二件である

・稻荷神社土用・稻荷神社では二時から土用丑所…供の虫封じも行…拜を望むと

滿洲場所最終日

大相撲千秋樂の盛況

連日の好天に人氣を集めた東京大相撲は滿洲場所十六日新京五日目の千秋樂廿四日もまた絶好の夏晴れに惠まれ今日を名殘りにまた一年見られぬとなればなほ懷しく加へて滿洲場所十六日の奮闘を永久に記念する晴れの優勝盃が授與される日、力士も觀衆も一入の昂奮に場内は活氣立ちひいきひいきの聲援に朝から場内もわれんばかり、最後を飾るにふさはしい盛況を呈してゐた

財布を遺失

市内高砂町六丁目六福島奈良氏は二十三日午前十時頃吉野町附近で現金四十八圓入財布を遺失中央通署に屆け出た

大村總裁來京

大村滿鐵總裁は二十四日午後五時二十分着あじあで要務打合せに來京した

租界問題の感想

天津小學生放送

【天津廿四日發國通】天津放送局では廿五日午後七時四十分より八時まで廿分間日本租界旭街檢問處附近から全國中繼で天津の小學生から「祖國の皆樣へ」と題し對日放送を行ふことになつたが、今次の租界問題が純眞の兒童に如何に映じたかそのまゝを感想文として六名の小學生が朗讀するのである

犯罪豫防 隣保精神が第一

順天署、町内會に提案

重要犯罪が相い續く順天署では新京防犯協會と緊密な連絡をとつて管下市民の防犯思想向上に躍起となつてゐるが、犯罪豫防には隣保精神の普及が第一であるとして先づ何よりも隣人同志で親み合ふ樣にしなければならないと松原署長が音頭をとつて町内會で子供の角力大會を開くとか、町内祭りや町内擧つての勤勞奉仕などの案が立てられてゐる

滿鐵體育週間

滿鐵新京支社では在京青年社員の心身鍛錬のため青年體育週間を設け各寮對抗競技を行ふことになつた、決定した競技種目日程は左の通り

△相撲大會 二十五日午後四時於敷島寮七俵
△庭球大會 二十六日午後四時於西廣場コート
△排球大會 二十七日、二十八日兩日於西廣場コート、支社コート

日滿華交驩競技

陸上關東州豫選

關東州陸上競技協會主催日滿華交換ならびに滿鮮對抗陸上競技關東州豫選會は廿三日午後一時三十分より大連運動場で擧行、新京、奉天、撫順、鞍山、錦州等各地よりの參加あり炎熱の下に熱戰が展開されたが好記録に乏しく僅かに走市跳本年度日本最高記録七米三四を得たことが唯一の收穫であつた

トラック

△八百米決勝1瀨口（大連）二分二秒五2李玲瑞（撫順）二分三秒五3猿橋（奉天）二分三秒六
△二百米決勝1尹景鎬（新京）二三秒、2中川（大連）二三秒七、3松山（大連）二三秒八
△百米高障碍1加藤（撫順）一六秒五、2中川（大連）一七秒二、3梅崎（撫順）
△千五百米決勝1曹道儉（錦州）四分一七秒四、2方景河（新京）四分二七秒六、3梅崎（撫順）
△四百米決勝1中川（大連）五二秒六、2孔憲玉（新京）五三秒二、3佐藤（新京）
△百米決勝1尹景鎬（新京）一一秒三、2菊池（大連）一一秒三、3吉井（鞍山）一一秒五
△五千米決勝1唐國仕（奉天）一六分二七秒、2梅崎（撫順）一六分五四秒六、3宋長明（大連）一七分一九秒四

フイルド

△走高跳1原川（鞍山）一米八五2吉田（奉天）一米八五、3松本（撫順）一米八〇
△砲丸投1高祖（撫順）一一米九〇2茅原（鞍山）一一米六六、3龍世爾（大連）一一米八一
△圓盤投1白石（鞍山）三三米五一、2多田（大連）三二米一三
△走巾跳1鹿内（大連）七米三四（本年度最高記録）2松本（撫順）七米〇一、3對馬（撫順）六米九七
△棒高跳1阿部（大連）三米八〇、2森脇（撫順）三米八〇、3武田（撫順）三米六〇
△槍投1大坪（大連）四六米九五、2多田（大連）四四米九三
△三段跳1柴田（撫順）一四米〇九、2對馬（撫順）一三米五二
△鐵鎚投1白石（鞍山）四六米五三、茅原（鞍山）三五米六八

滿洲の獸疫は吾等の手で克服

獸醫部隊D班星野長官を訪問

廿二日着京した滿洲建設勤勞奉仕隊獸醫部隊D班百四名は廿四日午前九時半國務院を訪れた、一行は東京高等獸醫、麻布獸醫、日本高等獸醫の三校からすぐられた精鋭ばかりで一人の落伍者もないが滿洲の光線は目に痛いと一同申合せたやうに着色眼鏡をかけてさながら色眼鏡部隊の感があるが「滿洲の實態を色眼で見樣といふのではありませんよ」と洒落まじりで眞劍な所をみせてゐた、國務院では長官から農本立國の滿洲が如何に生畜に負ふ所大なるかを開くと同時に又滿洲國の獸疫が畜產業の發達を阻害してゐることを說き示され隊員たちは必ず將來の滿洲獸疫はわれわれの手で克服して見せますと力强い言葉を述べ、その頼もしさに長官もにつこりする、一行は廿四日午後協和會の講演を聞き、廿五日午後淨月潭奉仕の後夜十時五十五分と十一時五十分の新京驛發列車で二隊に分れ新京驛を振り出しに東と北に內原以來の袂を分つて現地に出發、奉仕くらべの双六に一路「上り」に向つて賽を振ることゝなつた

公定價格を無視 煙草で暴利貪る

歡樂街違反に嚴罰

首都警察廳保安科風紀股では國都の風紀の適正を期するため先般來から歡樂街方面の營業狀態調査を行ひつゝあるが二、三のカフェーに於いて公定價格を無視し一個六錢のスピアーを十錢に、一個十錢のポビイを十五錢にとそれぞれ暴利を貪つて客に販賣してゐるのを發見、嚴重訓戒を與へたが、臨時興行の角力場に於いてすら煙草の公定價格の違反を嚴重取締つてゐる折柄、一部業者の違法には假借するところなく處分することになつた

日本中等劍道戰

【東京國通】第十回全日本中等劍道大會は八月二、三の兩日大阪中央公會堂で擧行されるが參加校は五十校に及び、抽籤の結果これを十六組に分ち各組とも一本勝負、總あたり式に依つて一位校を決定、十六代表校を以つてトーナメントに依り優勝校を決定する事となつた、滿洲代表として出場する新京商業は第八組で德島中學、臺北一中と總當り式豫選を行ふ

愈よ今晩限り

公會堂の國防劇團

好評を博しつゝあつた國防劇團稻葉喜久雄一座はいよいよ今二十四日夜がお名殘りで二十五日吉林を振出しに巡業…

大同劇團公演

大同劇團では協和會創立八年を記念しあす二十五日から三日間毎日午後七時から協和會館で同劇團改組後の第一回新京公演を行ふこととなつた

上演作品は文藝部作「趙大爺」二幕、譚斌作「吹牛匡生」一幕、藤川研一作「望子」の三つである、入場料五十錢

… 延吉、圖們、寧安、牡丹江、林江、佳木斯、勃利、横道河子、一面坡、ハルビン、綏化、海倫、北安鎭、孫呉、黑河、チチハル、昂々溪、方面へ滿洲軍人後援會主催で慰問に赴く

中學校排球大會

大滿洲帝國排球協會主催の第二回全滿中等學校排球選手權大會は廿三日午前九時より日滿商事排球場に於て擧行されたが結局大連二中遺憾なく實力を發揮して優勝し全滿中等の選手權を獲得した、成績左の通り

△一回戰 △準決戰

大連二中 2（12 14、21 16、20 22）1 龍江省・齊々哈爾師道

安東省鳳城師道 2（21 16、19 21、21 17）1 錦州省第一國民

△決勝

大連二中 2（21 17、8 11、21 16）1 安東省鳳城師道

滿赤救護部長前線將兵慰問

滿赤救護部長尾崎理事は第一線將士慰問のため淵江庶務科長帶同廿三日新京驛發列車で國境方面に向つた、八月一日頃歸任の豫定

ワグネル獨公使

ワグネル獨逸公使は二十四日午前十一時四十二分着のぞみで歸京した

產業部大臣歸京

本月四日東京で開催された日滿開拓懇談會出席のため東上中であつた呂產業部大臣は廿四日午前八時新京驛着列車で北鮮經由歸任した

大和田前關東局警務課長離京

岩手縣事務官に轉出した前關東局警務課長大和田彌一氏は廿四日午前九時卅分大津關東局總長はじめ滿洲國警務關係者多數の見送りを受け新京驛發一路赴任した

團體往來（廿四日）

△傷病兵〇〇名 廿四日午後三時十分着哈爾濱より、同三時廿五分發大房身へ
△滿洲農事合作社新採用社員百九十一名 同午前六時十八分着奉天より
△嘉義農林學校生徒卅八名 同八時十分發公主嶺へ
△大阪工科學生廿三名 同午後三時十五分發哈爾濱へ
△大日本相撲協會團百八十七名 同九時四十分發大連へ
△滿洲勤勞奉仕隊第二學生隊十名 同七時五十二分着圖們より
△新京鑛工技術院生徒十三名 同十時五分發淸津へ
△學生勤勞奉仕隊獸醫班廿二名 同十一時五十分發哈爾濱へ

今晩の主なる放送

▲七・三〇分國民歌謠 東京 ▲七・四〇分講演「…」近米の對日動向」鶴見祐輔（…）▲八・〇〇浪花節「曾我物語」浪花亭綾太郞▲八・三〇分ラヂオ時局讀本「銃後動員の卷（上）」▲八・四〇分落語「猩々」昔々亭桃太郞▲九・〇〇宗縣めぐり「德島縣の卷」阿波のお國（箏曲）外

"美しき首途" 爽やかな雰圍氣 日活作品

「雲雀」で出發した島耕二が再び伊藤草三のシナリオを得て當つた第二作、原作はサンデー毎日の新人大衆文藝當選の土岐愛作、中學生の兄(片山明彦)と小學生の弟(ドングリ坊や)に加へて出戻りの姉(日暮里子)を描いた抒情的な田園物で「爆音」「雲雀」と軌を一にした所にこの脚色者、演出者が喜んで選んだものであらう、かるが故にこの作品は「雲雀」調の再現であり、しかして「雲雀」に及ばざることを感じさせるものである。

□ □

最近各社を通じて多數の新人監督が輩出した、しかも彼等に共通なのは素朴な演出のもので、馴れた手付の人も何かしら早くも身についたものを持つてゐて、これから後に於ける大物感を與へない危惧がある、この人もその抒情にみるべきものあり、敍述もフレッシュな所があるが「雲雀」で見せた以上に一歩も出ず結局はそれ以下になつてしまつてゐる、もしもこの人に通俗的な大物を與へたらどうなるか他の例を採れば「チョコレートと兵隊」の佐藤武が「沙羅乙女」に見事失敗して次にチョコレート系の「幼き者の旗」でほつと一息ついてゐるのがそれである、決して通俗的なものをとれと言ふのではない、原研吉始め大船の有能新人が通俗作品にみじめさを見せてゐるよりはかうした素朴な樂しめるものを作るのはどれだけマシかも知れない、しかしこの境地で停滯してゐることは最初の數作に於ける新鮮さも結局はとるに足らないものになる恐れがある、今一歩前進して何等か意思のある一物に進んでほしい。

□ □

かるが故に、この映畫も兄弟の動きを中心とした前半に田園や畔や踏切を採入れた美しい風景と共に童心を描いて微笑ましい情感やユーモアを感じさせる、殊に姉の出戻りを知つてからの兄の感傷への動物や昆蟲の巧みな採り入れに新人の閃きがみえる、所がいよいよお芝居が要る後半となるとすつかり拙劣な說明不足なものとなつてしまふ、ラストの赤十字看護婦に召集される所にしても卑怯にも逃げの手を打つてしまつた樣にしか見えない、抒情あり風景ありながら意思を持たないものになつてゐる所以である。

□ □

出演者に就いてはその意圖が山本禮三郎の何時ものお芝居をセーブして却つて逆効果をあげてゐるかはりに日暮里子が遠慮勝ちな引立たない存在に見えた、この間に於ける片山明彦とドングリ坊やの好技は精彩を放つてゐる、特に中學生となつた片山の演技は、して可ならざるなしの行くところ賞められてよい、さわやかな雰圍氣をもつた佳作、新京キネマ上映中、寫眞はその一場面【英】

洋畫と短篇 新キネ八月以降番組

滿映、日活の契約破棄により日活映畫は、この月限り滿洲の映畫館から姿を消すことになつたが、唯一の日活プロを失つて死活の岐路に立つた新京キネマでは廿二日滿映と協議の結果差當り奉天の銀映劇場の如く洋畫一本にニュース短篇を以てするプログラムを編成營業を續けることになり業績如何を見た上でもし不振に陷るやうなことがあれば又別の對策を講ずる事になつた

また日活再映プロを失つた朝日座には現在擁してゐる新興二番を主軸に大都二番東寶松竹の三番、四番落ちを以つて補充する方針であると言はれる

なほ滿映では日活との再契約は今後一ヶ月を出ずして成立するであらうと樂觀してゐるが、各地常設館側ではよし一ヶ月の間といへども日活映畫の上映不可能によつて蒙る影響少からずとし、又萬一にもこの狀態が長期に亘る場合には一層打撃を大きくするものとして寄々何らかの對策が協議されるものと見られる

朝鮮で滿映作品熱望 「怨恨復仇」配給

鮮滿一如の精神が次第に半島人の間に浸透するに從ひ朝鮮の映畫愛好者に「滿映作品を見たい」と言ふ聲がしきりに擡頭しつゝあるが、廿二日京城の映畫常設館團成館が今回改築し、大陸館と改めたのを機に披露興行に李香蘭主演の「怨恨復仇」を上映したいと同館當事者より滿映本社にその配給方を申し込んで來たので滿映では直ちに快諾來る八月第三週より同館で封切る事になつた、なほ同時に李香蘭のアトラクションも付け加へ鮮滿歌謠を唄つて貰ひたい希望もあるがこれは種々な理由から目下滿映で考究中である

仙人掌

サロンキングの新人山路孃、ユダンな外貌とは反對に趣味は三味線に琴、若山牧水ばりの短歌▼「ネオンの花の切なさをしみじみ歌つてみたいのよ」と言ふのが彼女の願ひである▼すつたもんだの騷動は起してみたもの〻「やつぱり話せるのはママだよ」とアロマのルミー、もとの通りアロマに收まつて氣焔を擧げてゐる、若いママと二人で「おいルミのもうや」「ヨシきた」と話を合はせると大概の男の子は旗を卷いてしまふ程威勢がいゝ▼赤玉のハンガリアン娘トミーと警の御兩人原因不明の病氣で一週間ほど二人仲良く病床にゐたが、漸く起き上つて眩ぶしげに吉野町一帶をのしてゐる▼「半年にもなるのに彼氏一人出來ず病氣にもなるワヨ」といさゝかヒステリー氣味、對手になる方はないですか?

雜音

日活映畫の配給交渉決裂は果して全滿映畫常設館に異常な動搖を與へた▼差當り新京においても新京キネマが洋畫と短篇で番組編成を行ふことになつたとはいへ、果してこれで客足が續くかどうか〻問題であり、一方朝日座に對する松竹東寶プロの差廻しも實際問題として先づ變劇が不自由をしなければならないであらうし、同じ岸本チエーンであるだけに『迷惑』は一つに集つて大きい▼滿映は樂觀してゐるさうであるが、どの程度の樂觀かこの結末には注目すべきものがある、業者側は勿論、映畫大衆においても日活再契約が『負擔の輕減』を目的として約束されてゐる以上、これが直接形において現はれて來るべきことを期して俟つべきである

火曜 六月 七月 癸亥 廿九日 友引 五日 定 尾宿

東京・本鄉・神誠館

● 一白の人 中途にして挫けざる樣に注意して進むべし 西と乙と辛が吉
● 二黑の人 うかと人の誘ひに乘る時は意外に大失敗す 北と艮と丙が吉
● 三碧の人 暗々裏に厚情を受けて事業發展し行く吉日 坤と北と丙が吉
● 四綠の人 奇策妙案は却て事を損す地味に働くが吉し 壬と坤と丙が吉
● 五黄の人 進路は塞り活氣は殺れて自由の利かざる日 北と丙と艮が吉
● 六白の人 悅びの中に悲みの潛み居る日十分は望むな 南と坤と艮が吉
● 七赤の人 氣を締め實直に働けば思より吉き日と成る 東と西と滿が吉
● 八白の人 午前は吉午後は急轉直下することあるべし 丙と東と辛が吉
● 九紫の人 秩序大切に進むときは吉運次第に向ふべし 東と丙と乙が吉

〔大正九年十二月四日第三種郵便物認可〕

朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓五拾錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用　營業局專用　(3)三二〇五　(3)三二〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

昨午後の會談で委員會構成を決定
けふ細目檢討の會合

【東京國通】廿四日午後の日英現地交渉圓卓會議は午後三時五十五分田中領事とハーバート領事の事務的打合せの後、同四時五分より外務次官々邸に於て開會

日本側＝加藤公使、田中領事、武藤少將以下東亞局事務官

英國側＝クレーギー大使、ピゴット少將、ハーバート領事、ブレイン、ゴアブンス兩書記官

出席、午前の會談に引續いて日本側要求の具體的項目につき討議を行つた

【東京國通】東京會談現地交渉は廿四日午後打合せの結果、廿五日午前九時より外務次官々邸に第二次會談を開催、正午外相官邸で一同午餐を共にし午後も會談を行ふことになつた

【東京國通】外務省情報部午後七時五分發表＝第二次日英會談は廿四日午後五時より六時二十分に亘つて開かれ專ら天津における治安維持の問題に關し一般討論を行へり、細目に亘る諸點につき檢討の必要を認めこれを委員會に附託することに決し右委員會は日本側は田中領事、太田少佐、英國側はピゴット少將、ハーバート領事を以て構成す、同委員會は廿五日午前九時開催の豫定、なほ次回會談は右委員會の報告を待ち速かに開催のはず

外務省聲明を發表

【東京國通】廿四日午後十時外務省發表＝帝國外務大臣と在京イギリス大使との間に七月十五日以來行はれたる會談の結果として次の聲明を發せらる

△聲　明

イギリス政府は大規模の戰鬪行爲進行中なる支那における現實の事態を完全に承認し、またかゝる狀態が存續する限り支那における日本軍が自己の安全を確保し且つ、その勢力下にある地域における治安を維持するための特殊の要求を有すること、並に日本軍を害しまたはその敵を利する如き一切の行爲及び原因を排除するの要あることを認識す、イギリス政府は日本軍において前記目的を達成するに當り、これが妨害となるべき何等の行爲または措置を是認するの意思を有せず、この機會においてかゝる行爲及び措置を控制すべき旨在支イギリス官憲及びイギリス國民に明示し以て右政策を確認すべし

英本國見解

【ロンドン廿三日發國通】日英東京會談の結果英國が日本側の主張を容れたことは英國が從來取れる援蔣政策を一擲して對日和協態度に轉換した決定的現れと解されてゐる、即ち支那事變の發生以來英國政府は出先官憲の偏見とイーデン前外相の純理論に誤まられ權益擁護の名目のもとに援蔣政策を遂行して來たが、日本側の壓倒的勝利により戰局の歸趨既に定つたので日本と協力、權益を擁護せんとする傾向を示すに至つたのである

既に英國外務省當局も支那における百國の權益は通商貿易に限定さるべきことを確言した事實がある、更に法幣借款についても八片臺に安定させようとしたことが全く事態の認識を缺く見込み違ひなることを知り今更大藏省筋でも當惑の模樣で、恐らく法幣に對しては依然傍觀的態度を維持すると見られる、以上の客觀的情勢のもとにおいて英國言論界の耆宿としてチエー・エル・ガービン氏と併稱されるサイド・ボーサム氏がスクルテーターのペンネームで廿三日のサンデイ・タイムス紙上に支那における吾等の權益義務と題する論文を發表し

一、支那における英國の利害は通商貿易に極限されること

一、天與の運命に基き支那を擁護援助するのは日本以外にないこと

一、支那に臨時政權が成立して治安が確立することは列國の利益なること

を強調したことは意義深く英國政界の動向を卜するものとして注目を惹いてゐる

國境に炎々燃える敵戰車

英國側の誠意如何
具體問題討議に現れん

【東京國通】天津問題に關する日英會談は前後三回に亘り有田、クレーギー會談の結果先決要件たる天津問題の背景をなす一般的原則問題に關し原則的諒解に到達し右に關する取極めは別項の如く發表された、今次の取極めは英國側が

一、日支における大規模な戰鬪狀態の存在を確認すること

二、日本軍が占領地域內におけるその安全およびその治安維持上各種の要求を有することを承認すること

三、在支英國官民は支那側を利し日本側を害する行爲を行はざること

の三原則を受諾する意思を正式に表明せる點に意義があり殊に戰鬪狀態の確認は單に北支に局限せられず當然中南支の事態にも及ぶものであり援蔣利敵、反日行爲の不實行は將來に亘つて保障さるべきものであつて英國側が日本側に對する從來の態度を轉換し尠くとも東亞において現に進行しつゝある新事態を承認しこれに適從せんとの態度を公式に表明したことは英本國自ら援蔣反日の所謂カーシステムの敗退を是認するに至つた證左とも一應は見られる、これは英國側が從來日本を指導者とする東亞新秩序の建設に對し極力これを否定しながらも現に北中支において臨時、維新兩政府が新なるレヂームとして健全なる發展を示しつゝある事實、並に最近汪精衛の和平提唱を契機として全支に中央政權樹立の機運が澎湃として起りつゝある事實に對しては遂にこれを認めざるを得なくなつた結果であるといへよう、しかし英國側は率頭一步を進めて東亞の新事態に積極的に協力するの熱意を表明するに至らず、わが方に極めて不滿足感を與へてゐるが寧ろ英國側の底意は今回の對日態度の轉換によつて將來生ずべき新中央政權に對する何等かの手懸りを得んとの魂膽に出たものと見るべく茲に英國一流の老獪さが窺はれ今回の取極めによつて遽かに意を安じ得ざる所以は茲にある、固より今次取極めの效果は今後の具體的事實に俟たねばならずこの點において來週匆々開始さるべき天津租界に關する極地的問題の折衝は英國側の援蔣反日行爲の具體的內容に觸れることゝなるので英國側の誠意如何は今後の討議においこ具體的に現はれるものと見られ、隨つて今回の取極めより進んで今後は具體的問題の折衝が重要視されてゐる

胸のすく敵陣掃射
敵パラシュートに追尾

【バルシヤガル高地にて廿四日發國通無電宿營】廿三日午前九時半敵爆擊機が襲來した、總勢十六機が頭の眞上から稍々それたところを金屬性の音をたてゝ並んで行く、爆彈も此處へは落ちて來ないと見極めがついたので安心して立つて眺めた兵士たちも澤山眺めてゐるあちらこちらから高射砲の音が聞えて敵機の近所に高射砲彈が炸裂する、敵爆擊機は何時もと違つて雲の上からづつと高度を下げて小糠にも比較的低いところを飛んで行くヒユーッと爆彈の落ちる音が聞え出したかと見る間に敵機の一つがパッと火を吐き密くたつて又パッと火を吐いた「ソレ編隊を離れて落ちるぞ」眞白な煙の尾をひいて眞逆樣に落ちるとパッと火が出た、眞蒼に晴れた空に朝の太陽のさながら眞赤な火の塊となつて、うーんと物凄いうなりを立てもんどり打つて落ちて來る、われわれは思はず萬歲と叫んだ

「又やりをつたぞ」と云ふ聲に編隊を見返すとそのうちの一機が又パッと火を吐くと同時に今度はきれぎれに割れて三機火が塊になつて落ちて行く、あちこちの陣營から「ワーッ」と歡聲が擧る、敵機は急にスピードを早めて逃げ出した、落した爆彈はどうなつたかと左手をみると濛々白黑煙が上る敵機は爆彈六つを落したのみで後は投下を忘れて風を喰つて逃げ失せた、不圖みると空中に白いものがぽつんと一つ見える、飛行機にしては動かない、高射砲彈の煙にしては何時までも消えない、「そうだ、パラシユートだ」友軍の一機がそのパラシユートへ近づいてその周りをぐるぐる旋廻しはじめた

「今にやつゝけるぞ」「然し窮鳥懷に何とやら、あれをやつゝけるのは可愛相だよ」「いや一人でも敵の戰鬪力を減らすんだよ」と論じ合ひながら見てゐると飛行機は何時までたつてもパラシユートの周りを旋回しながら五分間ばかり經つと飛行機もパラシユートを遠のいて見えなくなつた、「今日は朝から痛快なところを澤山見たが空中戰に敵陣爆擊に、今の高射砲の成功だ、昨日敵機に爆擊された時の氣持も完全に帳消しにしたよ、これでわが無電宿營から見た敵機擊墜數はさつきの空中戰の三機を合せて合計五機だ」等としばらく話合つてゐるうちに最前線から歸つて來た自動車から兵士が降りて來て今のパラシユート異變を說明して呉れた

あれは囮に使つたんですよあのまゝ敵軍の上空に行つて飛行機は急降下して地上を猛射しました、そして又直ぐ上昇してあの廻りを旋回するので敵は高射砲も何も擊てないのです、何回もそれを續けて只一機で完全に敵陣を嘲弄し攻擊して引揚げましたよ

空には友軍機の往來が頻繁である

現地軍當局靜觀
早急なる態度變更無し

【北京廿四日發國通】廿四日午後十時發表された日英共同コムミュニケにつき北支軍はこれによつて會談成立と解するのは尚早なりとなし、軍當局としての正式意思表示は差控へてをり、英國側の原則論容認はあくまで會議進行中における抽象的事實に過ぎず、この讓歩が事實となつて支那大陸に具現せざる以上現事態の緩和の如きは勿論、既定方針の變更等は斷じて行ふべからざるものとしてゐる、即ち

一、英國側今回の讓歩は一種の外交手段とも解せられ第二次會談までの具體的折衝論固守は明らかに現地軍當局の決意を忖度するための行爲と解せられる以上原則論承認等は單なる抽象論の範圍を出ないものと理解される

一、原則論承認は今後行はるべき具體的問題討議の一前提に過ぎず、わが具體的要求が現地として最小限の要求である以上これが全面的に承認されなければ原則論承認等は何等意味をなさぬ

一、英國が從來保持して來た援蔣的性格は最近の法幣慘落等により若干の變更を豫想し得られるも過般の天津襲擊計畫の手引等の事實は會談進行中にも拘らずまだ著しい敵性の保持を有するものと解せられ、英國が依然として軍の生存を脅威しつゝあること明瞭である

等の觀點から軍當局としては早急なる態度の變更等は毫末もなく、寧ろ會談開始以前にも勝る峻嚴なる方針をもつて臨みつゝ今後開かるべき加藤ハーバート會談の推移を監視すべきものとしてゐる

會議の好機を逸せず和議を申入れよ
＝中華日報の論說＝

【上海廿四日發國通】汪精衛派の機關紙中華日報は日英會談について左の論說を揭げ中國の抗戰繼續が既に不可能となつた今日日英會談進行中の好機を逸せず速かに日本に對して和議の申入れをなすべしと力說主張した

□　□

東京日英會談の範圍については種々臆測されてをり、ロンドン方面ではその局部的なることを强調してゐるが事實は天津に發生せる事件を東京において處理することは明かに一地方問題に局限されたものでない、日下會談中のものは日英兩國の在支權益問題がその根幹である、會議の結果および兩國の態度は中國と密接な

關係

がある、中國一般人殊に重慶方面では日英會談の實際原因および中國に對する實際の影響を考慮せず、徒らに論議してゐる東京會談の開始前後より重慶當局は殆んど每日ロンドンに向つて强硬態度をとるやう懇談的な通電を發したが、本月十五日第一次會談の結果が發表されクレーギー大使の態度は極めて穩和的であり會談の次は

一、租界の中立制を尊重すること

二、英國在支權益の現狀を保持すべきこと

にありと傳へられ英國の態度は茲に一變しこれに對して重慶方面では英國の對日妥協は中國に無關係である、例へば重慶政府の機關紙聯合日報は十七日の論說に於てわが國抗戰の最後の勝利は吾人の努力犧牲にかゝつてをり第三國と吾人の敵との間に於ける關係の變更に左右されずと論じてゐるが日英會談の本質および英國側の態度の變更は中國に對し重大なる影響あることは論を待たずカー駐支英大使は昨冬蔣介石を訪問し辭去する際蔣はカー大使に對し「中國は英國の援助を得られなければソ聯に縋るのみである」と言つたがロンドン方面では直ちに對支借款を實現した、第三國の行動がわが國と關係あるや否やはこの一事をもつても明かである、しかし吾人の言ふ第三國の事件が中國に對し重大なる關係ありと言ふのは決して蔣の如く他人に哀願することを言ふのではなく吾等は一步進んで第三國の事態を利用し吾等に有利な情勢を創造する必要がある本來日本の對英强硬態度はその最後の目的が英國の極東の力を完全に排除すると言ふのではない英國の極東勢力を完全に驅逐することは不可能なるのみならず不必要である日本の目的は速かに日支戰爭を解決しその和媾席上において極東における優勢を增加せしむるため優位を占めんとするのみである、何となれば日本が若し英國に對し餘り

壓迫

が强過ぎると英國は勢ひ九ケ國條約の如き國際關係を利用し米國を誘致して共同劃策を講ずるに至るであらう、これは日本の望むところではない、故に日本は決して無制限の要求をするものではない英國に至つては或は强硬或は溫和な態度をとるがこれは支那事變により興奮した譯でもなく又日本を忘れた譯でもない、英國の目的は在支利益の保存および日英間協調關係を保持しもつて對歐洲政策が極東情勢に牽制されぬことゝ並に海外植民地が日本の脅威を受くることより免れんと爲である、東京會談は將に兩國の取引の市場である、この市場は中國に對し如何なる影響があるかと言ふに

一、若し中國がこの市場に對し無關心な態度を執れば日英の妥協が成立した場合に於ける中國の運命は完全に日英兩國によつて解決される、若し中國が執拗に戰爭を繼續すれば恐らく共產黨の術中に陷り全國人民血肉犧牲以外何の得るところもない、しかも日本抗戰を永續するときは既に優勢なる地位を占める日本の媾和條件は恐らく現在の如き寬容なものでなくなるであらう

二、中國はもはや抗戰繼續不能なることは言ふまでもないが若し當局が良心と勇氣をもつて機會を利用し日本に和を媾せんとすれば日英兩國が會談を行ひつゝあるこの際日本の對支和平條件が苛求的でないのみならず中國が東京會談進行中の情勢を考慮すれば中國和議條件を有利に獲得する得るであらう

汪先生曰く英佛の中立する助力は單に調停者ち吾をして比較的有利にしむるのみで決して獲得するには役立たぬと、これは國際情勢を變る途を指示した言である、重慶當局は和を欲せざる唯日本の誠意を疑つて故に直接談判を敢てせず國の調停を切望し國際に重きを置いてゐるが本の平和を

冀求

することとなつて[illegible]中國がこれに應ずるに[illegible]緒することがあらう[illegible]情勢を利用し中國が有利な地位をとる時期は現在[illegible]は再び來ぬであらう[illegible]日英會談の行はれつゝある[illegible]の際日支和平談判を[illegible]きであると吾等は[illegible]するものである

鐵道局長異動

【東京國通】鐵道局長異動（廿四日）

東京鐵道局長　長崎惣之助
任運輸局長　名古屋鐵道局長　平山孝
任東京鐵道局長　大臣官房文書課長兼法規課長　堀木鎌三
任名古屋鐵道局長　調査部第一課長　吉松[illegible]
任札幌鐵道局　運輸局長　山田新十郎
札幌鐵道局長　手塚[illegible]
依願免官（各通）

なほ山田氏は病氣辭任し朝鮮鐵道局長の後任手塚氏は長野縣飯山鐵道會社に入る

人事往來

▲九里正藏氏（大連都市交通事務取締役）二十四日來京ヤマトホテル
▲日野貞雄氏（日本ビクター會社員）大都ホテル
▲野崎千勝氏（貿易商）同

偶語

日本に航空會社が創立されたのは昭和四年であるから本年で十年になる▼その開營業線は七倍に增し運航距離は六倍餘に延びられその旅客數は三十倍に激增した▼更に搭載郵便物に至つては百三十倍に、貨物數は實に百六十一倍の驚異的飛躍的發展を遂げてゐる▼このほか滿洲には滿航が、支那には中華航空が[illegible]いづれも華々しき業績を[illegible]てゐる▼しかしこれを[illegible]萬事充てりと考へることは飛んでもない事である、[illegible]の業績を▼近時ブ[illegible]フリカで火花を散らし[illegible]力圈爭は南米、近東[illegible]濟强化の機運に鑑み列[illegible]洋は列强航空政策の焦[illegible]▼航空事業の幼稚なる[illegible]の觀さへあつて▼英佛[illegible]蘭の國際航空路は峨々[illegible]岳を越え渺茫たる海洋[illegible]して南太平洋に伸び▼[illegible]太平洋を一跨ぎに我國[illegible]據點たる南洋、フイリ[illegible]を經て香港に達する航[illegible]開設してゐる▼更に[illegible]つて米獨二大會社が[illegible]界を二分してゐる狀態[illegible]その國防上、政治經濟[illegible]ろ不利脅威は言語に絕[illegible]のがある▼新東亞建設[illegible]階に入れる今日先づ何[illegible]ても空に關心を持つこ[illegible]めて緊要事であること[illegible]は自覺せねばならぬ

社説　日英會談の具體化

東京に於ける日英會談は愈よ具體的交渉の段階に入ることゝなつたやうで、甚だ結構なことゝ考へられる。會談は本來から言つて當然具體的であるべきであつたのである。たとへば英國の對蔣援助の打切りといふ問題にしても、英國としては具體的にどういふことをし、或ひはなすべからざるかといふ具體案を質問して來るに違ひないのである。たとへば援蔣を中止するといふことは、直接に蔣に武器を送らないといふことか、いやしくも間接にでも蔣政權を助ける行爲は一切やらないといふのか、その限界は何處にあるか、日本としてはこれに對してどう考へてゐるのであるかが問題となるのである。また通貨の問題にしても、英國が法幣を全然援助しないとすれば法幣は下落するであらうがその後はどうやつて行く積りであるのか、さうした種々の問題が考へられるのである。尤も臨時政府側の具體的要求の方向と見るべき條件を明かにした一つの材料はある。それは臨時政府が六月二十一日に英佛兩大使館に通告した書翰である。それには次のやうな條項があつた、一、租界內テロ及び共產分子を速かに臨時政府に引渡すこと、二、臨時政府の通貨政策に對する協力、特に租界內に於いて舊法幣の流通禁止、並に現銀搬出に關して臨時政府に協力すること、三、臨時政府による租界內支那側銀行、錢莊及び商社の檢査取締に協力すること四、臨時政府の政策に違反する施設、言動、出版物を嚴重に取締る事、五、以上の四項目を確認し、且つ今後に於ける取締りの實效を期するため租界內に於いて共同取締りを實施すること、以上が臨時政府の要求であつた。これによつて考へて見れば、英國側としても充分これを考慮してい〻申出であることが知られるのである。何も荒立てた議論をし、或ひは日本に對する報復などといふことを言ひ出すべき理由はないと言へるのである。宜しく英國は虛心に東亞の新事態を靜觀して、進んで日本に協力するといふ出方に出ることが希望されるのである。日本に於ける排英感情は相當に熾烈である。しかしその責任の半ば以上は英國が負はねばならぬものであらうと考へられる。われらは曾つて滿洲事變勃發以前に英國がすでに天津租界返還の意を洩したことがあつたのを想起する。それを思へば、前記臨時政府が提出した要求條項の如き、もとより原則として受諾さるべきものである。兎も角われわれはなるべくならば事態が圓滑に解決されることを希望してゐるのである。今次の交渉は今後更に他の第三國と交渉する場合の基準ともなるであらうし、その良き結實を得ん事を期待するのである

現地問題第一次會談開始　外務省情報部發表

【東京國通】外務省情報部二十四日午後零時十五分發表＝天津の事態に關聯する諸問題を討議するため日英兩國の代表は二十四日午前九時外務次官々邸で第一次會談を開きたり、加藤公使より日本側の見解に關し全般的說明を試みたるに對しクレーギー英國大使は仔細の點に立至ることなく簡單なる回答をなし更に日本側より說明を加へたるのち本日午後四時より會談續行のことに決し散會せり

日本語を使用　わが立場明示

【東京國通】有田、クレーギー會談が一切餘人を交へないため全部英語で行はれたのに對し廿四日の第一回天津問題圓卓會議では日本側は全部日本語を用ひた、即ち劈頭加藤公使が日本語で口を切るやこれを淺見事務官が通譯、英國側はクレーギー大使の英語をブレイン書記官が通譯して話を運んだのである、今後この會議が續けられる間日本側は日本語を使用、日本の立場を明かにすることになつてゐる

日英會談成立の反響
上海租界當局俄かに妥協態度
カー大使更迭說頻り

【上海廿四日發國通】日英會談の經過に關して當地共同、佛兩租界當局はもとより一般支那民衆は多大の關心を拂ひ當地において發行される全支那紙ならびに外字紙は連日何れも東京よりの報道を詳細且つ大々的に揭載してをり、廿二日の有田、クレーギー第四次會談において原則的問題に關し取極めを行ひ廿四日双方より正式コムミユニケを發表することになつた結果、英國は從來の態度を一變し各種援蔣行爲を中止するに至るであらうと取極め內容をも報道してゐるため從來日英會談の成否に對し懷疑的態度を持し希望的觀測を有してゐたカー駐支英大使をはじめ英總領事館當局もその責任を痛感し俄かに反省の色を示し上海在留英國商社ならびに英人間にはカー大使に對する不信の聲を放つもの多く逸早く同大使の更迭說が頻りに傳へられてゐる

一方共同、佛兩租界當局も原則的取極めに引續き天津租界問題の具體的協議においても英國は日本側の要求を容認するにいたるべく、この結果日本は當然近き機會において上海租界問題の解決に乘出すであらうとの觀測を下しこゝ數日來俄かにわが方に對し妥協的態度を示しつゝあることは極めて注目すべき現象である

なほ當地における支那民衆も英國の對蔣援助が打切らるれば法幣の暴落は一段と拍車を加へられ支那は全く經濟的破滅に陷るべく現在においてすら食料品を始め各種物價は天井知らずの暴騰を續け極度の生活不安に陷つてゐる際とて重慶政府に對する信望は既に地に落ちその抗戰到底主義に對して全く絕望しこれに耳を藉すものもない狀態である

これに反し汪精衞一派の和平救國論者はこの機を逸せず中華日報紙上に和平に關する論說を連載しその主唱する和平救國に對し一沫の懷疑と不安を抱いてゐる民衆の認識是正に努め共鳴者は日を逐うて加はりつゝあり、汪派の運動は極めて活潑に續けられてゐる

蔣政權の打擊甚大
佛各紙の綜合的見解

【パリ二十三日發國通】日英會談成立の報に對し廿三日のフランス朝刊各紙は何れもこれを重要視し、右報道を揭載すると共に特に解說を加へて極東におけるフランスの利害歐洲に及ぼす影響等について論じてゐるが協定案の全貌不明のため未だ生彩ある見解は見出し得ない日英會談に對する各紙論調を綜合すれば左の通りである

一、最初フランス各紙は天津租界紛爭をその背景とする對支全面的問題に擴張することはフランスに直接的利害關係があり隨つて當然フランスは會談に發言權を有する旨の官邊消息を放送したがこれは實は英國の局地處理方針を聲援するための政策であつて現在では會談が日本の全面的勝利に歸したことを認めてゐる

一、英國が大讓步し日本の軍事行動並に政治經濟措置を承認し蔣政權援助中止を約したので日本は愈々障碍なく極東における覇權確立に邁進すべく外國租界制度は實質的に消滅の外ないとし更に法幣は益々落調をたどる事になり、蔣政權への打擊は甚大なるものがあらうと見てゐる

訪獨伊使節　兩將軍上海着

【上海廿四日發國通】防共の盟邦獨伊に派遣される晴の使節大角、寺內兩大將、井坂孝氏並に隨員一行は二十四日午前六時半鹿島丸で上海に寄港した

使節一行は船中で現地陸海外及び民間代表者の歡迎挨拶を受けついで午前十時半より在上海日本人記者團と會見した後打揃つて下船午前十一時旗艦出雲を訪問午餐を共にしつゝ及川司令長官、艦隊幕僚と歡談、終つて午後一時自動車を連ねて出雲發陸軍關係戰跡視察に向ひ、仮田廟、軍工路大場鎮等の戰跡に當時の敵前上陸、陸軍部隊の奮戰振りを偲び引續き陸戰隊本部に赴き屋上眺望樓より廢墟の如き海軍關係戰跡を俯瞰しつゝ上海戰當時の模樣を聽取の後廣東路鐵道管理局、八字橋、廣中路等の戰跡を感慨深げに巡歷した　午後四時三十分鹿島丸に一旦歸還した上同五時半よりブロードウエイ・マンションにおける森島參事官、三浦總領事主催の日獨伊親善レセプションに出席ネローン伊總領事、ビバルデー伊警備司令官、アルペンブルフ獨代理大使、フイシヤー獨總領事始め現地獨伊官民と懇談し夜は六三花園で現地陸海外、興亞院、民間共同主催の歡迎會に臨み二十五日未明出港の豫定である

山西地區掃匪

【太原廿二日發國通】山西地區敵匪肅清その後の狀況左の如し

一、わが○○部隊は十七日榮河西北八キロの廟前村より黃河西岸の芝川縣附近にあり敵の渡舟十五隻を攻擊しこれを爆碎、ついで十八日榮河西南方廿五キロ吳王鎮より對岸の敵陣地に猛射を浴せトーチカ、軍需品集積場、兵舍を粉碎多大の戰果を收めた

二、二十日午後四時半頃臨汾西南方三十二キロ西王村に對し呂瑞英麾下の六十九師に屬する三百の敵が來攻せるもわが警備隊及び鐵道警備隊の邀擊に潰滅的打擊を受けて潰走した、敵屍百五十、鹵獲品＝輕機四、小銃六十一、同彈藥千五百、わが方戰死一

三、二十日午後四時半頃趙城西北方十キロの平原に輕機を有する敵三百が襲擊、わが警備隊は交戰二時間のゝちこれを擊退した

軍隊民衆獲得に中國共產黨躍起
伸びる赤化の魔手

【漢口廿三日發國通】重慶より當地に達した信ずべき筋の情報によれば、蔣政權を引摺つて徹底抗戰を叫び續ける中國共產黨は今や全國的に湧き上る和平救國機運に周章狼狽これが彈壓に狂奔しつゝある傍ら將來抗戰停止の如き場合を考慮する共產黨一流の狡猾さから早くも國民黨軍隊並に一般民衆の獲得に乘出し、差し當り動搖しつゝある前線軍隊の獲得を目指して陳紹禹の有力な部下を第五戰區內に又謝爵園を第九戰區に派遣、兩方面とも既に六月下旬重慶を出發した、又一方ソ聯人黨員も新聞記者又は軍屬等としてそれぞれ各戰區に入込み軍隊獲得の猛運動を行つてゐる模樣で現に大別山中にある廣西軍廖磊軍中にはヨーノフスキー、ロレーチフなる二人のソ聯人共產黨指導者があり敗戰兵匪の思想的動搖に乘じて着々赤化の魔手を伸ばしてゐる

敵夏季攻勢粉碎
小癪、隴海線襲擊企つ

【○○基地廿三日發國通】開封、鄭州南方地區に兵力を集注一擧に隴海線を襲はんと企圖せる宋希廉、孫桐萱軍を擊滅せんと廿三日午前廣田、吉田部隊の精銳○○機は銀翼を連ねて出動、開封、鄭州地區間の中牟を廣田部隊の○機が、又中牟南方尉氏、扶溝を吉田部隊が急襲、巨彈の雨を降らせて敵陣を粉碎した、即ち洛安作戰において最後の息の根を絕たれた敵は頹勢を挽回しあわよくば打續く敗戰によつて喪失せる戰意を回復せんものと七月中旬頃より黃河南岸鄭州を基點に南方地區の一帶に亘り相當多數の兵力を集結し特に鄭州東方中牟からその東南方尉氏、扶溝、周家口を結ぶ線を第一線とし續々大軍を進めて、かの四月攻勢以來の小癪にも開封奪回ならびに隴海線遮斷を敢行し日本軍の黃河南岸地區への進擊を一氣に阻止すべく所謂夏季攻勢を企圖しつゝあつたものであるが我陸鷲の間斷なき反復爆擊によりその重要據點を虱潰しに爆碎され出擊態勢を徹底的に粉碎されるに至つたのである

孟津、鐵謝を爆擊

【○○基地廿二日發國通】わが陸鷲吉田、堀川、石橋の精銳○機は廿二日午前銀翼を連ねて黃河沿岸孟津、鐵謝を空襲、折柄わが洛安作戰に敗退黃河を渡河逃走せんとする龐炳勳軍約四千の敵と、洛安の敗戰を挽回せんと洛陽方面より來た新援軍は巨彈を浴びて大混亂に陷つてゐる、市街は重要建物ならびに軍事施設のことごとくが粉碎されて大打擊を受けたが、わが機は無事に歸還した

芷江を猛爆

【○○基地廿三日發國通】わが海軍航空隊の精銳部隊は廿三日大擧湖南省芷江を急襲、同市街ならびに飛行場に猛爆を加へこれに徹底的損害を與へた、この日淺野中佐の指揮する大編隊は低く垂れこめる密雲の上空に轟々エンジンの快調を響かせながら突如芷江市の上空に現れ不意をつかれて狼狽する敵地上部隊の防禦砲火を尻目に郊外飛行場上空に進入し滑走路、建物等に巨彈の雨を降らせ之を潰滅さらに市外南側にある軍事施設に必中彈を浴せ數ケ所に猛炎の上るを認め全機悠々歸還した

日本の空軍は實際に強い
A・P記者國境空中戰觀戰談

【東京國通】各國特派記者と共に滿蒙國境を視察、日ソ空中戰を觀戰した米國A・P通信社東京支社ブラインド君（二十八才）は廿四日朝東京驛着列車で約一ケ月振りに歸京左の如く語つた

向ふでは二日から三日づつ位數回にわたつて前線を見て來た、われわれの上空で行はれた壯烈な空中戰も見ることが出來たが、日本の空軍は實際に強い、日本軍の飛行機は速力と行動性とを兼ね備へその上操縱者の技術も攻擊精神も勝れてゐる、ソ聯機は僕の見たところでは速力だけは早く只一直線に飛ぶ事は得意だが空中戰の高等飛行に必要な性能が缺けてゐるやうだ、又操縱者の技術は日本空軍に比べると遙かに劣つてをりソ蒙空軍は日本の敵ではないと思つた僕が見ただけでもソ聯機の擊墜されたものは廿四、五機もあつた

と腕にかけたレインコートの襟についた血痕らしいものを示しながら

これは後方の日滿軍の傷病兵を見舞つた時滿軍の蒙古人兵士の血がついたのですが彼等も實に勇敢で日本軍の指導の下に勝れた軍隊になつてゐる、又擊墜されたソ聯の飛行士等も日本軍の手厚い看護に非常に感謝してゐた

と語つた

蘇北、魯北地區討伐狀況

【濟南廿三日發國通】江蘇省北部並に魯北における討伐狀況左の如し

△蘇北地區＝一、柳泉警備隊の永井部隊長の指揮する討伐隊は廿日常莊附近で五百の敵を擊破した、敵屍二十一、堀井部隊、原部隊長の指揮する討伐隊は十六日より十九日にかけて宿遷南方地區を掃蕩した、尙堀井部隊保本討伐部隊は十八日張圩で八百の敵正規軍を擊破した、敵屍百二十

△魯北地區＝一、寧津附近にあつて敵を搜索中の納見枝隊主力は樂陵東地區に敵一個旅侵入の報を得、廿二日早朝から樂陵東方十四キロの大陳及び石佛寺附近の敵を攻擊中である

地獄のソ聯
脫走外蒙人語る

ソ聯の過酷に耐へ兼ねて王道滿洲國を慕うて入滿する外蒙人の數は今次ノモンハン事件以來頓に增加してゐるが本月初旬滿洲里に逋走して來た外蒙人により一般外蒙人のソ聯憎惡と滿洲國憧憬の實狀が明白にされた―外蒙ドルノドアイマックに居住してゐたジャミン（三七）は昨年十月頃二人の兄が外蒙ソ聯軍のためバイントメンで銃殺され不安を感じてゐたところ最近自分の身の上にも危險が迫りつゝあることを察知し馬二頭をつれて西新巴爾旗に居住してゐる叔母のもとに逃れる途中滿洲里にたどりついたものであるが彼の語るところによると外蒙ソ軍は今次ノモンハン事件以來一般民衆に對する監視はますます嚴重を極め些細なことにも銃殺するなど嚴罪をもつて臨むので外蒙人は唯一人不安を感じてゐないものはない、自分は多年王道樂土の滿洲國に憧れをもちかたた叔母が滿洲に居住してゐるので機があつたら滿洲國へ移住しやうと思つてゐたが、今回機會を狙つてやつと逋走に成功した、滿洲國の土を踏んで初めて見る平和な姿に救はれたやうな氣がする、もう外蒙へ歸る意思など毛頭ない、滿洲國に永住して良民となる積りだ　と地獄から天國へでも行つたやうに喜んでゐる

敵トラックを修理　悠々運轉歸還
彈雨の中分捕りの名勇士

【バルシヤガル高地廿三日發國通】雨と降り注ぐ砲彈の下をかひくぐり、夜陰に乘じて擱坐した敵のトラックを修理しこれに乘込み悠々歸つて來た

膽斗の如き豪勇の士がある

この勇士は梶川部隊の上野正男上等兵（樺太惠須取出身）で、同上等兵は豫て鹵獲の名人として部隊でも有名で、これまで色々な物を分捕つて來ては兵士達を喜ばせてゐたが、流石の勇士も惜しくもその後の戰鬪で壯烈な戰死を遂げた、去る七月二日越境したソ蒙軍をハルハ河以西に擊攘したとき梶川部隊前面のハルハ河畔に逃げんとする三臺の敵トラックが正確なわが砲擊を浴び忽ち進退兩難に陷り擱坐して了つたのを見屆けた同上等兵は自動車の心得があるのを幸ひ是非ともこれを生捕りにしやうと心にきめ夜に入るを待つて岩崎宗信上等兵（北海道上川郡鷹栖村出身）ほか二名の戰友と語らつて密かに壍壕を這ひ出し盲射する敵の砲彈が前後左右に落下する中を這ひながら前進し、豫て見當をつけてゐたトラックに辿りついて運轉臺の破壞された個所を手探りで修理し、不足の部分品は他のトラックから取外して來て取付け、死を決して揮ふ鎚の音はコトコトと闇中に響き河一筋隔てた敵陣へ屆きさうだ、ハラハラする修理の幾瞬間、遂に敵も感づいたか前よりも猛烈に砲彈を集注して來る、薄綠色に尾をひくのは曳光彈だ、頭上を無氣味な空氣を截る音を立てゝ砲彈が頻りに身近なところで火柱を立てゝ炸裂するがこの勇士達はそんなものは問題にしない、かうして凄壯の中にも稚氣に滿ちた活躍を續けるうち遂に三臺のうち二臺までがエンヂンの音も

好調に闇の中へ響き出した、斯くて四人の勇士は力を併せて車を押し出し眞暗闇の中に悠々と味方の陣地へ凱旋して來たのである、しかしその後十日午後日の丸高地の戰鬪で上野上等兵は胸部、右腕、左足の三個所に戰車砲の破片を受けて重傷を負ひ手當ての甲斐もなく壯烈な戰死を遂げたが、勝氣な同上等兵は戰友の手に抱かれながら重傷にも屈せず「天皇陛下萬歲」を三唱「みんな元氣で戰つて吳れ、左樣なら」と言ひ殘し、はつきりした意識のまゝ息を引取つた、戰友達は今更ながら同上等兵の最期を悼んでゐるが二臺のトラックは今や草原上を縱橫に馳驅して大いに活躍してゐる

數倍の敵編隊陣に突入
山田大尉散華

【○○基地廿三日發國通】廿一日のハルハ河上空における空中戰鬪で松村、加藤兩部隊の勇士たちは敵機三十九機を確實に擊墜し久方ぶりに髀肉の嘆を癒やすことが出來たが、この戰鬪で加藤部隊の山田計介大尉は數倍の敵編隊に突入奮戰中不幸敵彈を浴び國境戰線の散華と化した、前日來國境線一帶に低くたれこめた雨雲も晴れ今日こそはとばかり○○基地を飛び出した山田大尉（山口縣出身）の率ゐる一隊は午前十一時四十五分頃フイ高地上空で四十の敵編隊と遭遇した、よく見ればお馴染みのE十五、十六型だが機體の色だけはいくらか違つてゐる、時をうつさずこの旨を本隊に報告するとゝもに自ら陣頭に起ち敵機を誘致しようとしたが皇軍の腕前に懲りた敵は抑々ついて來ない、本隊の間に合はぬ中折角の敵を逃しては殘念と突嗟の間に決意した大尉は猛然とわれに數倍する敵編隊群目がけて突入物凄い空中戰を展開したが大尉機を取まいて群がる敵機のためつひに壯烈なる自爆を遂げたのであつた、陸士四十五期出身、所澤、熊谷兩飛行學校の教官を經て今回の國境事件に出動、六月廿七日以來數回に亘つて敵機と空中戰を交へ山田大尉だけで五十餘機を擊墜した勇士である

弔合戰に武勳！
鈴木、古川兩中尉

【○○基地にて二十三日發國通】第一次ノモンハン事件以來の國境制空のエースと謳はれ六月廿二日の五十六機擊墜の大空中戰には八機を擊墜して遂に右手首貫通の戰傷を受けた鈴木商一中尉（廣島縣）及び左足首貫通の古川治良中尉（佐賀縣杵島郡武雄町）の兩鷲はその後○○の病院で療養中であつたがこの程全快、戰友部下の待ちに待つ第一線に復歸して以來敵の來れと待つうち廿一日情報を受けて勇躍出動し遂に大編隊群を捕捉必殺必墜の意氣すさまじく鈴木中尉はE十六型四機、古川中尉は逃ぐる敵機を追擊してこれまた二機を射止め「大空の靈よ冥せよ」と莞爾として歸還した、鈴木中尉は語る

これで少しでも氣が晴れた思ひだ、六月廿二日の戰鬪で森本大尉、石塚、官島、吉野の三曹長を喪ひ恨み骨髓に徹しゆつくりしてをれなかつた位だ、ぐづぐづしてゐては弔合戰も出來ぬと焦つてゐたが、復仇後の空戰で敵に遭遇するとは全く英靈の導きに違ひない

無錫附近掃匪

【上海廿二日發國通】十八日以來無錫附近におけるわが警備隊の掃匪狀況左の如し

一、阿野田部隊は十八日無錫北方三十キロ黃土塘附近陣地に據る新四軍第二、第三技隊七百を攻擊敵は屍體五十を遺棄して敗走した、また同部隊は廿日黃埭鎮附近に侵入せる忠義救國軍を襲擊潰滅した、敵屍百六十

一、無錫西方二十キロ高陽鎮守備隊は同地西方十キロにおいて紅槍會匪二百五十と交戰、敵遺棄死體六十、俘虜二をあげた

南昌に領事館警察分署開設

【南昌廿三日發國通】復興南昌に對應して廿三日當地に領事館警察分署を開設、初代分署長に松村巡查部長が就任した、南昌に領事館警察分署の設置は日本最初の事であり領事館設置の前提と見られる

我北洋漁業に對し ソ聯、陋劣な妨害
海軍當局成行き嚴戒

【大湊國通】北洋漁業並びに北樺太のわが權利企業に對するソ聯側の不法壓迫問題に對し北海方面の警備の任務に當つてゐる大湊要港部では特にその成行きに重大關心を拂つてゐるが二十四日午前十時大湊要港部副官談をもつて次の如く發表した

ソ聯政府はわが國が支那事變ならびに日英會談と多事な機會に乘じわが北洋漁業等に對し不法なる壓迫を加へつつあるのみならず最近は條約上明確なるわが方の權利たる石炭石油事業に對してまで實質的潰滅を圖らうとしつつあり、その陋劣なる行爲に對し海軍としてはその成行きに重大關心を有するものにして當要港部は北洋各地、ソ聯側の行動を嚴重監視中なり

鑛業法の改正
八月一日より實施

政府は産業開發の進展に伴ひ鑛工行政機構の擴充を圖るとゝもに昨年末決定した滿洲鑛發會社改組要綱に則應するため鑛業法令の改正を行ふことゝなりこれが改正案を廿四日の國務院會議に上程、可決を見たので八月一日付をもつて公布即日實施することゝなつた、改正要旨左の如し

一、鑛業出願審査機關を一元化し滿洲鑛發理事長をその機關とし理事長は專ら鑛業權設定登錄に至る迄の手續を行ふことゝし産業部は專ら鑛業權設定後の稼行上の指導、監督をなすことゝする

一、鑛業出願區域を改正し思惑的な鑛業出願を防止するとゝもに鑛業出願の審査手續を簡捷化す

一、從來申出手數料を徴收しなかつたゝめ思惑的申出や不眞面目な申出を誘發した事實があつたので今後はこれを防止するため申出での際出願手數料に充當する手數料を徴收し申出を整理する

一、從來申出制度と出願制度を併用してゐた結果、開發上應々非重要鑛物が重要鑛物に優先し重要鑛物の開發を困難ならしめる事實があつたので今後は重要鑛物の申出でについてその出願の事實を申出期日に迄遡及し得ることゝし或程度重要鑛物の保全開發の促進を圖り得ることゝした

一、從來土地の立入使用の關係について土地所有者と鑛業權者、租鑛權者の鑛業出願人又は鑛物發見申出人との間に紛爭を起し鑛業開發上暗影を投じてゐたが、この紛爭の解決には地方事情を斟酌する必要があるので土地に關する紛爭解決を當該省長に賦せしめることゝした

金鑛等八鑛物
重要鑛物追加指定

政府は來る八月一日實施の鑛業法令改正を機とし康德二年勅令第九十一號「鑛業法第九條の規定に依る國防上必要なる鑛物を目的とする鑛業の出願の制限に關する件」により指定されてゐる所謂重要鑛物につき兩檢討を加へ以て昨年末決定された滿洲鑛發會社改組目標の完全なる實現を期することゝなり、來る八月一日附をもつて勅令を改正し新に左の八鑛物を重要鑛物として追加指定することに決し即日施行することゝなつた追加鑛物左の如し

金鑛（滿洲採金會社事業區域內のものを除く）銀鑛、銅鑛、コバルト鑛、クローム鑛、鉛鑛、砒鑛、土瀝靑及雲母

六月大連港の輸出貨物概況

大連埠頭事務所調査＝六月中大連港（甘井子を除く）輸出及到着貨物概況左の通り

△輸出貨物　特産物中大豆ははじめ振安値を示したが、その後端境期に直面したのと、內地需要擡頭に著しき高値を示現し下旬遂に高値に續騰したが、警戒人氣次第に昂まつて軟化、越月した、右の如き情勢下における輸出は大豆、豆粕、豆油三品の支那向け統制により皆無を續け特産物の合計は前月に比し日本、歐洲、支那同共に減少の一途を辿つた、即ち月間輸出貨物總キロトン數は（石炭を除く）三七〇、五八五キロトンにして前月に比し九三、四八七キロトン二一%の減少、前年同月に比すれば九九、三〇〇キロトン三六、六%の著増である

▲仕向地方別輸出キロトン數

	本年	前年同月
日本內地	三三五、一三三	一五八、四四一
朝鮮	二、六八〇	三、三〇六
計	三三七、八一三	一六一、七四七
中國	四七、〇四四	四一、六五六
歐洲	六九、八四二	一三三、一八六
其他	一五、八一七	一五、六四六
合計	三七〇、五八五	二七一、二八五

△到著貨物　特産市況の惡化に伴ひ前月に比すれば減少したが、前年同月に比すれば著増をなし、尚奥地院內に相當量の在貨を擁するので輸送陣の強化により今後更に荷動活潑を豫想される、月間到著貨物總キロトン數は二七八、四五四キロトンにして前月に比し二〇二、六一八キロトン四二の激減を示し既に端境期に入つたことを證してゐる、しかもこれを前年同月に比すれば七三、四九六キロトン三五の增加に該當する

國際捕鯨會議

【ロンドン廿日發國通】國際捕鯨會議は廿日に至り過去三日間の討議に關する報告書ならびに協定實施方法の統一に關する決議を作成、各國代表署名調印を行つたのち閉會した、今回の會議の最も主なる收穫は

一、昨年の實績を調査した結果加盟各國間の協調を一層緊密にならしめたこと

一、日本の協定參加を容易ならしめるため後來の條項に一部修正を加へたことである、しかして南極洋に出漁した捕鯨船を同一漁期內に太平洋およびベーリング海に出漁せしめることのほかわが國に有利な修正が行はれたことは注目される、なほ閉會に先立ちわが外務省小瀧書記官から重ねて日本の正式加入を表明したことは各國代表に好感をもつて迎へられた

野口系液化會社に 帝燃參加決定
二千萬圓を出資

滿洲合成燃料並に滿洲油化工業とゝもに石炭液化の三大會社として滿洲國及び野口系の間で設立計畫を進めてゐた吉林人造石油會社は諸種の事情のため創立遲延してゐたが、最近に至り新たに帝燃の資本的參加を見ることに決定し各種の懸案も解決したので遲くとも來月初旬迄に創立準備を完了することになつた、同社は資本金一億圓、出資割當は滿洲國政府五千萬、野口系三千萬圓、帝燃二千萬圓となる模樣で工場は吉林に置き朝鮮阿吾地で既に成功してゐる野口式システムを採用することになつてゐる、年産能力は卅萬キロトン、原料炭は先般滿炭との共同出資で設立した舒蘭炭鑛の百五十萬キロトンを用する豫定でこの原料炭輸送のため廿日吉林鐵道會社を設立した、なほ同社工場は既に基礎工事に着手してをり第二松花江水電工事の完成する八年末には工事完成を見る豫定である

北滿三地方に 營林局を新設
國境林政改革案成る

政府はかねてより北邊振興に資するとともに國防材としての木材の供給に萬遺憾なきを期するため林野行政機關の改革を考究中であつたが、この程案を得たので近くその官制を公布八月一日より實施することゝなつた、即ち重要森林地帶たると同時に接壤地帶たる地域を包括する北滿三地方牡丹江、北安、濟々哈爾に營林局を新設し林政企畫機關たる林野局の指導下に管下營林署を監督し綜合的林政の運營を期せんとするものである、右新設三營林署の管轄分野左の如し

△牡丹江營林局＝佳木斯、勃利、虎林、穆稜、牡丹江、一面坡、寧安、圖們、龍井、琿春

△北安營林局＝湯源、通河、綏化、黑河、北安

△齊々哈爾營林局＝齊々哈爾、札蘭屯、三河、海拉爾、阿爾山

神戸護謨製輸組 滿支向數量統制

【東京國通】神戸護謨製品輸出組合では今般滿支向數量統制の強化を圖ることゝなり、廿二日理事會を開いてその大綱を決定したが之によつて今後輸出數量は商工省の指示に基くことゝなつた、しかして組合員に對する數量割當は先づ指示總數量の六割を過去の實績に從つて配分、殘餘の三割を入札、一割を申請により割當ることになつた

米棉輸出補助金

【ワシントン廿二日發國通】アメリカ農務省は廿二日午後米棉輸出補助金額を一ポンドにつき一セント半と發表來る七月廿七日より實施する

州內爲替管理改正
八月一日から實施

滿洲國政府は日本爲替管理法の改正に呼應して來る八月一日より滿洲國の爲替管理法を改正施行することゝなつたが關東局でも日滿一體の見地よりこれと步調を合せて關東州外國爲替管理規則及び同施行細則の一部改正を行ふことゝなり、左記要領により來る廿四日改正法規を公布八月一日施行の豫定である

一、外國旅行者の旅費携帶に關し報告を徴す

二、外國旅行者の旅費携帶に關する自由限度を現金、送金爲替及び信用狀の金額を通じ五百圓に引下ぐ

三、在外者に對する旅費その他の諸給與送金に關する自由限度を一年五百圓に引下ぐ

四、本邦銀行券及び滿洲國紙幣の內百圓券の輸出を要許可事項とする

五、本邦銀行券及び滿洲國紙幣の輸入を原則として要許可事項とする

六、本邦銀行券、滿洲國紙幣又は外國通貨の輸入に關し報告を徴す

關東局注意發表

關東州外國爲替規則及同施行細則改正に關し關東局では左の注意事項を發表した

一、旅費携帶及百圓券輸出の取締に關する事項

（一）外國旅行者は從來現金五百圓、（送金爲替及信用狀旅行小切手を含む）一千圓合計一千五百圓迄の旅費を自由に携帶し得たるも今後は現金、送金爲替及信用狀を通算して五百圓を超ゆる場合は許可を要することと

（二）本邦銀行券及滿洲國紙幣（殊に百圓券）は外國に於て兩替又は受取を拒否せらるゝことあるべきに付携帶旅費は五百圓以下の場合と雖も可成送金爲替、信用狀等を利用し現金の携帶は少額に止められ度きこと尚北支向旅行者にして現金を携帶する場合は朝鮮銀行大連支店又は同行大連埠頭交換所に於て中國聯合準備銀行券と交換せられ度きこと

（三）五百圓を超ゆる旅費を携帶して外國に旅行せんとする場合は可成許可を受けたる後切符を購入する樣注意せられ度きこと、右許可申請書は從前通り滿洲中央銀行大連支行を經て提出すること

（四）旅費携帶に關する爲替及信用狀取引の許可を受け八月一日以後出發する者は現金携帶に付更に別途許可を受くるを要するを以て至急之が申請を爲され度きこと

（五）外國旅行者は其の旅費携帶に關し報告書一通を提出すべきことと爲りたるを以て船舶會社、航空會社又はツーリスト・ビューローに備付の旅費携帶高報告書用紙に該當事項を記入し置き乘船又は航空機搭乘の際係官に提出すること

（六）百圓券の輸出は許可を要することと爲りたるも右は特別の事情なき限り許可せられざるに付之が送付又は携帶は見合せられ度きこと

二、本邦銀行券、滿洲國紙幣等の輸入取締に關する事項

（一）本邦銀行券及滿洲國紙幣の輸入は二百圓以下の携帶に依る場合を除き許可を要することと爲りたるを以て可成送金爲替、信用狀等を利用せられ度きこと

（二）本邦銀行券及滿洲國紙幣の輸入に關する許可申請書は原則として滿洲中央銀行大連支行を經て提出すべきものなるも携帶輸入の場合は本令施行に到着の際係官を經由すること

（三）本邦銀行券、滿洲國紙幣又は外國通貨を輸入する場合は報告書一通を提出すべきことゝ爲りたる處右は所定の樣式に依り携帶輸入の場合は本令施行地に到着の際係官を經て、郵便等に依り送付を受けたる場合は二週間內に關東州廳財務部理財課出張所を經て提出すること

（四）滿支連絡船に依り携帶輸入する場合の報告書は船中に於て配布すべき報告用紙一通に該當事項を記入し到着前係官に提出し、二百圓を超ゆる本邦銀行券及滿洲國紙幣を所持する場合は右報告書二通を係官に提出し一通に依り其の許可を受くること、航空機に依り携帶輸入する場合の報告書は到着後大連飛行場に備付の報告書用紙一通に該當事項を記入の上直ちに係官に提出し、二百圓を超ゆる本邦銀行券及滿洲國紙幣を所持する場合は右報告書二通を係官に提出し一通に依り其の許可を受くること

三、關東州又は滿洲國經由の旅費携帶輸出入取締に關する事項、內地、朝鮮臺灣等各外地及關東州間の携帶輸出入は當局の許可を要せざることは勿論、關東州及滿洲國間の携帶輸出入に付ても關滿兩者共許可は要せざることゝなり併し乍ら關東州又は滿洲國を經由して支那其の他第三國に對する輸出入に付ては絶對許可を要し其の場合原則として左の區分により關東局又は滿洲國何れか一方の許可を必要とするものなること

（一）關東州より滿洲國經由支那其の他第三國に輸出するとき　滿洲國許可

（二）支那其の他第三國より滿洲國經由關東州に輸入するとき　滿洲國許可

（三）滿洲國より關東州經由支那其の他第三國に輸出するとき　關東局許可

（四）支那其の他第三國より關東州經由滿洲國に輸入するとき　關東局許可

三都市對抗硬式庭球戰々績

三都對抗硬式庭球戰第二日は廿三日午前九時より大同公園コートに於て擧行、奉天は前日哈爾濱を三對二の接戰で退け、對新京戰には五對零の壓倒的勝利を博し茲に二年連覇の偉業を達成した

奉天 5（單3 複2）0（單0 複0）新京

△ダブルス
- 福原・則生 6-2 6-3 谷口・眞田
- 金山・澤 6-0 6-2 鈴見・南

△シングルス
- 福原 6-8 6-4 6-4 谷口
- 野田 6-3 6-0 眞田
- 則生 6-0 6-1 奥

哈爾濱 3（單3 複2）0（0 0）新京

△ダブルス
- ドリーズル兄弟 7-5 6-2 谷口・眞田
- ルイコフ・カチヤノフ 6-2 10-8 南・鈴見

△シングルス
- ドリズル弟 6-1 6-0 谷口
- ルイコフ 6-2 6-1 眞田
- 安慶 6-2 6-2 山路

王爺廟住民献金

今次事變出動軍警の勞苦に對し王爺廟住民は接境の關係上殊更に關心を持ち早くも慰問の申出續出し協和會首都本部ではその美擧に感激取纏中の處約一千七百圓餘を得たので直ちに日滿軍警宛てそれぞれ送附した

・・興安學院生徒の勤勞奉仕・・

王爺廟神社は新たに市街の中心地たる興德街北方高地に造營することゝなり、目下設計資金等の計畫を進めてゐるが興安學院學生三百名は十九日より三日間に亘り神域の外溝築造作業に汗の尊い勤勞奉仕をなし市民に多大の感動を與へた

滿洲琺瑯鐵鋼工業組合結成

滿洲琺瑯鐵器業者は過般來組合結成を準備中のところこの程左記五社を包合、滿洲琺瑯鐵鋼工業組合の結成を了した
東洋琺瑯、泰成琺瑯、中山鋼業、滿洲琺瑯、新利琺瑯

商況　二十四日後場

各地株式市況

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
大新	七一、〇	七一、九
新東	一三六、七	一三六、七
滿業	七九、二	七八、六
[illegible]	一三五、三	一三七、四
同新	八七、六	八九、〇
[illegible]	[illegible]	—
土木	一三四、〇	—
豆新	三〇、九	—

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	一三六、〇	一三六、七
鐵紡	—	—
同新	—	—

手形交換（二四日）

八〇枚　一三三、八九七、二二錢

創立第八年紀念日ニ當リ協和會々員並ニ協和青少年團員ニ告グ

本日茲ニ壹百廿萬ノ會員並ニ五拾七萬ノ協和青少年團員諸君ト俱ニ我滿洲帝國協和會ノ創立第八年紀念日ヲ迎ヘマスコトハ衷心同慶ニ堪ヘマセン

顧ミレバ過去七年、會ハ幾多ノ苦難ニ際會シタノデアリマスガ、ヨクコレヲ克服シ一難毎ニ一體驗ヲ積ミツツ今日ノ隆々タル會勢ヲ獲得シ得タノデアリマス、コレハ會創立ノ理念ガ天意ニ叶ツタ爲デアルコトハ勿論デアリマスガ、又先輩各位ノ百折不撓ノ努力及ビ會員總力ノ綜合的成果ニ依ルノデアリマシテ、洵ニ感激ニ堪ヘナイ次第デアリマス

申ス迄モナク、協和會ハ國家機構トシテ定メラレタル國民ノ組織體デアリ、會運動ハ我建國精神ヲ永遠ニ宣揚護持スルモノデアリマス、建國精神トハ民族協和、日滿一德一心、道義國家創建ノ謂デアリマシテ、コレヲ體シテ建國聖業ニ翼賛スルコトガ協和會運動デアリマス、然シテ建國聖業ヲ翼賛シ奉ルトイフコトハ徒ラニ口先デ理窟ヲ並ベルコトデハナク、各人ガ確乎トシテ我國ノ建國精神卽チ協和會精神ヲ身ニ體シテ、ソノ地位ト能力ニ應ジ日常ノ實踐行動ニ於テ誠心誠意國民トシテノ本分ヲ盡スコトデアリマス、卽チ先ヅ身ヲ修メ家ヲ整ヘ近隣ニ及ボシテ之ト相睦ミ、進ンデソノ所屬スル分會ノ活動ヲ強化スルコトガ建國聖業翼賛ナノデアリマス

卽チ分會ノ活動ガ正シク活潑ニ行ハルレバ農村ノ分會ハ農民生活ノ中心トナリ、都會ノ分會ハ市民生活ノ中心トナツテ、始メテ國民生活モ正シイ向上ヲ示シ一ツノ理想卽チ協和會精神ニヨツテ結ビツケラレタ國民全體ノ活動ハ一糸亂レヌ整然タルモノトナリ、ココカラ王道政治ハ生レ、道義國家ノ創建ハ期シ得ラレルノデアリマス

協和會ハ過去七年ノ努力ニ依リテ機構概ネ整備ヲ見、會員亦良ク建國精神ノ體得宣揚ニ努メ、一應ソノ體制ヲナスニ至リマシタガ茲ニ創立第八年紀念日ヲ機トシテ更ニ本格的段階特ニ內容ノ充實強化ニ進マントスルモノデアリマス、殊ニ現下東亞ノ時局ハ我會ノ充備活動ニ俟ツコト甚ダ大デアリマシテ、東亞新秩序建設ノ偉業ニ直面シテ會ノ使命ハ一段ノ重キヲ加ヘ來ツタノデアリマス會員諸士ハ深クコノ點ニ省ミ實踐生活ヲ通シテ益々會精神ノ砥勵、會活動ノ擴充ニ努メ、國民ノ中堅タリ指導者タルノ名譽ヲ汚スコトナキ樣確乎不動ノ態度ヲ以テ會活動ノタメニ奮勵努力セラレンコトヲ希望シテ已ミマセン

茲ニ創立第八年紀念日ニ當リ所懷ノ一端ヲ披瀝シ、併セテ會運動ニ殉ゼラレタル先輩ノ英靈ニ對シ會員ト俱ニ衷心ノ默禱ヲ捧グル次第デアリマス

康德六年七月二十五日

滿洲帝國協和會

會長　張景惠

家庭

またも"幸福の手紙" 銃後女性を惑はす迷信流行
幸運どころか大目玉

昭和十四年×月×日フランダースの幸運が私の許に送られて參りました、それで私は貴女にこれをお送りします、寫しをとつて廿四時間以内に貴女が繁榮を祈る四人の人達に送つて下さい、このチエーンはフランダースの一米國兵士によつて始められましてたゞ今までに世界を四周してゐます、このチエーンを中絶させる者には凶事があり、これを寫しとつて郵送する者には四日經てば幸運がもたらされます

――例の『幸福の手紙』が最近また有閑婦人や上級女學生間に流行してゐます、十數年この方三年か四年位の間をおいて現れては消え消えては現れたこの

幸福の手紙 はその都度取締當局の手を煩はせて發送者はそれぞれきついお叱りを受けてゐたものでしたが、それにも拘らず今度はまた聖戰下といふのにこんな一文にもならない流行が徒らに郵便集配手を走り廻らせてゐるのです、手紙を受取つてその文面の命ずる通りに他人に轉送する婦人にしてもまさかこの手紙がもたらす幸運を信じてゐるわけでもないでせう、恐らく『凶』の字に何となく脅かされてのことでせう、强ひていへば小心な女性の心理を狙つたところにこの手紙が流行する原因があるともいへませう、外國の女性は兎に角、聖戰の銃後を護る日本女性のうちに

こんな迷信 に脅かされる臆病なそしてまた時局意識を缺いた人がゐるといふことは全く日本女性の恥辱です發送者は續々警察へ呼出されて大目玉を頂戴してゐますがかへつて『幸運』を待つ發送者にかへつて『凶』の大目玉がもたらされるとはおよそ皮肉な風景ですが、これも身から出たさびたとひ自分に送られて來た場合でもあつさり破り棄てしまふのが『幸運』といふものでせう

これは危險

□…お腹が減つた時は高い所に上らぬこと…□

お腹が減つてはいくさが出來ぬと昔からよくいはれてゐます、石炭がないのに汽車を走らさうとするやうなもので、元氣よく活動が出來ません、お腹が減りますとそれだけ血の榮養がなくなつてゐますので貧血を起してゐるわけですこれで無理に仕事をしようとしますと、今度は疲れが現れて來ます、手足を動かすのもいやになる位です、歩くなぞ無論出來ません、さうなりますと頭の考へも鈍くなつてしまひます、フラ〳〵とめまひのするのもよくこの時です、こんな時にビルヂングの高い所へ立ちますと知らず〳〵の中に氣が遠くなつて思はず落ちたりしますから、注意しなければなりません

罐詰の良否は? 夏の台所メモ

暑くなると、魚も野菜も傷み易くなるので、自然罐詰類の需要が增加して來る、殊に登山にはなくてならぬのが罐詰だ。罐詰製法も現在では非常に發達し殆んど粗惡品はなくなつたが、まだ絶無とは云へない、そこで簡單な誰にもできる見分け方を公開すれば先づ信用ある製造所の製品で品名、斤量の正確に記してあるもの、罐詰開罐研究會の推奬マークの貼つてあるものなら大體安心だがその他に罐に脫氣孔のないもの、若しあつても一つのものでなければならない、往々舊式な製造法だとこの脫氣孔が一つあるが、現在では尠くなつてゐる、製造工程に於て加熱の不足のため殺菌が十分でないと肉類などは罐内で腐敗し、ガスを發生するし、果物もやはり水素ガスを發生する、この内部のガスを拔いた孔は、良くレッテルなど貼つて胡麻化してゐるから注意しないといけないそれから罐の兩面が凹んでゐるもので、叩いて見るとカンカン張りのある音のするものなら安全だ、よく棚ざらしになつて罐のさびたもの、レッテルのはげたものがあるが、あーいふのは敬遠した方がよい、大體以上の諸點だが、罐詰は蓋を開けたら直ぐ食べてしまふことだ「罐詰だから―」なんていつて一日も二日も經つて食べるのは、中毒の素を食べるやうなものである

注意してほしい プール性血膜炎
△水泳の時の心得

水泳で注意していたゞきたいのは眼の手當です、これは海水浴でもプールでも同樣ですが、特にプールは一層注意していたゞきたいのです、といふのはプールはその性質上水が惡變しやすく、プール性血膜炎といふ眼の病氣にかゝりやすいからです、この病氣は通常の場合急性濾泡性血膜炎といつて普通の血膜炎よりもたちが惡く、

瞼の うらにトラホームのひどいのみたいにぶつ〳〵が一杯にでき、それをかまはずほつときますと今度は點條角膜炎といつて、白眼に星ができ視力を害するやうになります、發病はたいがい泳ぎに行つてから四、五日乃至一週間くらゐではじめは片眼に來て、ついでまた健康な片方の眼がやられます、プール性血膜炎の原因はプールの中にゐる細菌―たとへば大腸菌だとか肺炎菌といつた病原菌によるものかそれとも水質の反應によるものか充分明かになつてをりませんが、體質的には虚弱な腺病體質といつたものに多いやうです、

豫防法 としてはプールからあがる際海水から出た直後に清潔な井戸水で眼をきれいに洗ふのがよい、しかし一番よい方法は皓礬水の點眼です、これは硫酸亞鉛を溶解したもので消炎作用があります、この皓礬水〇・三に食鹽一・〇を水一〇〇でとかしたものをつけるとちよつと「めやに」の出てるくらゐの炎症ならすぐ治つてしまひます、藥局のある藥屋で調劑してもらひなさい、すぐこしらへてくれます、しかし朝起きて「めやに」がどしどし出るやうな場合は醫師にみてもらはなければなりません

吉林演奏行(下) 京商ブラスバンド

バスに搖れること五十分にしてダム工事現場に着く、一行はダムに就いての大體の說明を聽いて後山に登つて現場を見下したが、我々はこゝで人智の進歩が着々と自然を征服して行くことの偉大さと恐しさをつく〴〵感ぜさせられた、その壯大なる建設にはただ〳〵驚歎の外はない、將來はダムの下一帶を遊園化し新京から電車をひく計畫だそうである、其處で晝食をとつた後一行は直に歸途についた

三時半より昨夕演奏する筈だつた場所で野外演奏を行ふ昨晩睡眠が不足した上にダム見學で散々疲れ、おまけに夕方の炎けつくやうな太陽の直射を浴びて演奏するのだから聽く者も演る者も並大抵でない。眞夏日光の直射を浴びて演奏することの失敗は我々が再三經驗した所であるにも拘らず奏しないわけにはゆかない、聽衆の大部分が木蔭や垣根に沿つて遠くから聽いてゐたのに、村田様はあの炎熱の中に一時間余りもじつと我々の演奏を注視して居られたので、部員は演奏中倒れさうな苦しみの中にちらと氏の姿を拜しては其の熱心な態度に感激し、其の度毎に勇氣を奮ひ起して遂に最後迄無事演奏を終了することが出來たのである。我々は氏の御氣持を察して實に濟まないと思ふ念で一ぱいだつた

此の日の午後七時より陸軍病院の庭で白衣の勇士及び軍隊の慰問演奏を行ふ、今度はコンデイシヨンも直り皆氣分に乘つて吹いたので上出來だつた、やゝこしくて六ケ敷しい序曲や外國の行進曲より優しくて皆に膾炙されてゐる「父よあなたは强かつた」や「愛馬進軍歌」等の國民歌謠が兵隊さんには特に歡迎される終りに譜も讀みとれない程暗くなつた時に奏した「愛馬進軍歌」のトリオからしんみりしたメロデイには吹いて居る我々も物悲しくなる位で、皆しんとした中に泣いて居られる兵隊さんもあちこちに見受けられる、嘗て戰場に於て愛馬と生死を共にされたことのある方が其の時を回顧して泣かれるのだらうと思ふと我々も貰ひ泣きをして了つた、最後に君が代を奏した時は兵隊さんの眼からも奏する我々の眼からも一樣に何とはなしに淚が流れ出る。何事か言ひ表はすことの出來ない感謝の淚この感激性こそ日本人のみが味はひ得る尊き感激であり皇軍の行く處敵なき所以ではあるまいか?

演奏が濟んで後舊師近藤先生に遭つた、先生は教育招集に來られて唯今馬の手入をして居ると言ひ乍ら、馬の足を洗ふ恰好をせられたので皆ふき出した、今は先生らしさはどこにも見受けられず唯星一つの眞面目な兵隊さんである我々に迄不動の姿勢でさやうならと擧手の禮をされ、遲れじと驅けて行かれる後姿を拜して先生もさぞつらいだらうけれど軍隊生活はいゝなあと思つた。

十八日朝九時吉林神社の神前に於て「國の鎮」を吹奏し直にそこから驛迄の間三十分間軍艦マーチを吹き續け、未だ嘗て吉林には其の例を見ない勇壯なる市中行進を最後に午後一時五十分三日間の演奏を無事終へた一行は恩返しに行つて却つて吉鐵關係主任笠原様を初め其の他の人々に御多忙中色々と御迷惑をかけたが、その御世話になつた村田様や笠原様、秋田様其の他の人に見送られ乍ら汽車の上の人となり歸途についた。

連載漫畫 オテンキメロチャン
長崎拔天 作

ホントデスネ
ドンナ トキデモ デスネ
オフロ タキツケテ アゲマセウ
モウ タクサン デ ヨロシイ ヨ
ナゼデス カ?
モウ アツイ ヨ

健康相談

(問) 姙娠三ケ月で汽車旅行

目下廿四才、二回目の姙娠で三ケ月目産婆にみてもらいました所異常はないさうでございます、自分にも普通と變りなく達者です、此度主人が當地より汽車で約十八時間かゝる所に轉勤を命ぜられましたが、姙娠中旅行は惡いと聞いています、どうしたらいゝでせう(官吏の妻)

(答)

流、早產を豫防するため姙娠中の長途の旅行は出來るだけ避けた方がいゝのですが人間には事情止むを得ずどうしても旅行せねばならない時があるものです。勿論姙娠時の旅行の危險も姙娠の時期に依つて相異がありまして、姙娠初期の三―四ケ月及び末期の九、十ケ月は姙娠中絶の危險が多いため此の時期の旅行は可及的避けるべきです。姙娠五ケ月より八ケ月迄は比較的流、早產の危險が少いため此の期間に旅行すべきです。勿論此の時にも自ら限度がありまして長途の旅行に際しての理想的の方法を申しますならば、一日の行程を汽車で約八時間以内とし、下車して身體の安靜をとり、翌日再び同じ位の時間旅行して後身體の安靜をとり、此の方法を繰返して目的地に達するのです。若し理想的の方法が出來なければ此の理想に準じて適當に加減すべく、要は身體の動搖を防ぎ疲勞を輕減して姙娠の早期中絶を豫防するのです。貴女の場合は姙娠前半期で流產の危險多く、旅行は差控へる時期ですから、都合つけば御主人は先發をして、姙娠五ケ月以後八ケ月以内に旅行すべきです、若しどうしても都合惡しく御主人と早刻旅行されなければならない樣でしたら一應專門醫の診察を受けて適當の方法を講じなさい。(回答者新京特別市立保健所產婦人科部長醫學博士成松清品)

奉仕隊漫畫報告
阪本牙城 文並繪

オス!

依蘭へ着いたら街まで先遣隊員が出迎へてくれた、高田、甲斐田、井出、鎌田の四君で何れも角帽整服姿の拓大學生だ、鐵砲をかついでゐる、勇ましい、いきなり「オスー」と怒鳴つた、びつくりするやうな大きな聲で「オスー」これは拓大生獨特の挨拶ださうである、オスは「押す」で積極前進を意味するさうな、押せ然らば開かれて、押しの一手で開拓しろと、なるほど千萬言にも勝るうれしい挨拶であつた

オス!
先遣隊
牙城画

奉仕隊宿舍

馬大屯本部から遙か西方の草の中に一點ぽつゝりと家が見える。それが吾等奉仕隊の新らしい宿舍なのだ、一里ばかり行軍の後着つた。奉仕隊宿舍の看板が新らしく目を射る家も壁もみな新らしい、木の香新らしく、否土の香が鼻にしみる樣の下に青草が青いまゝに殘つてゐる、『うれしいな、やつと自分の家へ歸つたやうな氣がする』『のびのび足を伸ばして寢られるものな』『僕達だつてうれしいよ』一緒に本部から引移つてきた拓大の先遣隊員がいふのである『今夜から蚤の匪賊から解放されるのでのう』

勤勞奉仕隊宿舍
牙城画

けふの番組 【M・T・C・Y】新京放送局 廿五日(火曜日)

協和會創立記念日

◇朝◇

六、〇〇(新京)建國體操
六、一八(大連)入港船のお知らせ
六、二〇(東京)ニュース
六、三〇(大連)中等滿洲語講座
六、五五(大連)朝の修養 秩父固太郎
日本外交と日本精神(二) 山口勳
七、二〇(大連)朝の音樂(レコード)
一、バイオリンとピアノ バイオリンとピアノの爲の回旋曲 モーツアルト作曲
二、ピアノ獨奏 ハンナ・シユバツプ 1、即興曲變イ長調、2、ポロネーズ變ハ短調 ショパン作曲
三、管絃樂 1、歌劇「タンホイザー」祝祭行進曲 ワグナー作曲 2、歌劇「ローエングリン」祝婚行進曲 ワグナー作曲
八、二五(新京)建國體操
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東京)經濟市況
一〇、〇〇(大新)經濟市況
一〇、〇五(新京)幼兒の時間 うたのおけいこ「オウマ」(一) 石川和子 若葉音樂園兒童
一〇、二〇(新京)家庭講座 協和會の話
一〇、四五(大連)家庭メモ 松川平八
一一、三〇(大連)料理獻立
一一、三五(大連)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報

◇晝◇

〇、〇一(新京)晝の演藝 歌謠曲 唄 佐々木隆 同 戸川美奈子 伴奏 CYアンサンブル 指揮 今井操
一、男召されて 二、鴻恩に泣く 三、忠烈大和魂 四、希望の彼方 五、妻の手紙 六、父よあなたは强かつた 七、太平洋行進曲
〇、三〇(東・新)ニュース
一、〇〇(大・新)經濟市況
二、一〇(大連)經濟市況
三、二〇(東京)經濟市況
四、〇〇(東・新)ニュース
四、四〇(大連)經濟市況
五、二〇(奉天)ニュース
「鮮語」(奉天)演藝「鮮語」

◇夜◇

六、〇〇(大阪)子供の時間 合唱と齊唱 世界唱歌名曲集 スペインの卷 BKコドモ唱歌隊 大阪教育合唱隊
六、二〇(東京)コドモの新聞
六、二五(哈爾濱)初等ロシア語講座 櫻木新吾
七、〇〇(東京)ニュース (新京)勤勞奉仕隊
ニュース(新京)ニュース・告知事項・職業紹介・今晩の番組
七、三〇(新京)獨唱と齊唱 獨唱 吉田滿喜子 獨唱 藤島八百吉 伴奏 協和サロン・オーケストラ 指揮 酒井義雄
一、健全生活の歌 市來富美子作詞 酒井義雄作編曲
二、排共の歌 鈴木芳一作詩 酒井義雄作編曲
三、協和行進歌 武藤富男作詞 永尾巖作曲 酒井義雄編曲
七、四〇(新京)講演 協和會運動の今昔に就て 協和會首都本部事務長 松木俠
八、〇〇(哈爾濱)ロシア民謠 ライスキー・ボーカル・クワルテット オルガンとバラライカ伴奏
一、四重唱 土曜日 二、獨唱 山登り 三、獨唱 四、四重唱 母なるボルガよ「コミック・ソング」 五、二重唱 私のナイト 六、四重唱 敗 七、四重唱 私のネーチア
八、一五(新京)新滿洲歌曲 唄 楊小燕 伴奏 泰東管絃社 指揮 白春霖
一、我的愛人 二、美麗的青春 三、陽春小唄 四、春風野草
八、三〇(東京)ラヂオ時局讀本 銃後動員の卷(下)
八、四〇(新京)蒙古音樂(蒙古民謠) 唄 博彥圖 ホーラ伴奏 巴彥
一、勝宴(蒙古古歌) 二、蒙族
八、五〇(大連)新日本音樂 大連新日本音樂協會 指揮 小池冷山
一、和風樂 宮城道雄作曲 二、春信幻想曲 町田嘉章作曲
九、一五(奉天)朝鮮歌謠 唄 金淑貞 伴奏 BYアンサンブル 梁山道、外四曲
九、三九(東京)時報・ニュース・ニュース解說 (新京)ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、二五(新京)滿洲建設勤勞奉仕隊便り
一〇、三〇(新京)今日のニュース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

お晝の歌謠曲 國都新人歌手の登場 【後〇・〇一】

お晝の演藝に今井操指揮CYアンサンブル伴奏で國都新人歌手佐々木隆氏と戸川美奈子さんが歌ひます、佐々木氏は「男召されて」「鴻恩に泣く」「忠烈大和魂」の三曲、戸川美奈子さんは「希望の彼方」「妻の手紙」「父よ貴方は强かつた」の三曲で、この人はダイヤ街扇芳會館のステージでお馴染みの新人です最後に兩氏合唱で海軍省選定歌「太平洋行進曲」が歌はれます【寫眞は(上)佐々木隆氏(下)戸川美奈子さん】

男召されて
戸張もりを作詞 益田三郎作曲

一、故鄕のたよりをふところに 銃を抱寢の假の宿 父さん母さん無事な顏 夢に見るのも嬉しいね
二、明日は殘敵匪賊狩り 小癪な奴だよ便衣隊 大した手柄もまだたてず 肩身のせまい思ひする

鴻恩に泣く
川上素光作詞 島口駒夫作曲

一、暗い浮世の裏道小路 拗ねて暮したこの俺に 大君のめぐみは千萬無量 來たぞ召集令鐵の窓
二、浮世狹めた昔は夢か 今日は野に出て仰ぐ空 男一匹見てゐておくれ 生きちや歸らぬこの覺悟

忠烈大和魂
島田磐也作詞 古賀政男作曲

一、いざ往かん 堂々海を越え去りて 皇軍は北支の空 祖國の爲蹶起り 死を以て楯となす あゝ忠烈ぞ大和魂
二、天皇の股肱ぞ 我等皇軍は 凛々と忠誠もて 軍旗の下集へ 神洲無敵の あゝ海陸の日本男兒

希望の彼方
高橋掬太郎作詞 江口夜詩作曲

一、踏めば鳴る大地よ あこがれの 旅はたのしや山の彼方
二、お、青い空見りや胸が鳴る 徑に咲く野ばらもなつかしく 春は歡喜の若い命 燃えてはる〴〵夢かとぶ

妻の手紙
眞木一葉作詞 佐々木俊一作曲

一、あなた戰地で今頃は どんな夢かしら わたしはあなたの夢ばかり 冷い夜更けに目をさまし 嬉しい想ひで泣いてます
二、遠い北支であなた どんな務めでせう お體大事に祈ります 明け暮れあなたのことばかり 御手柄だよりを待つてます

父よあなたは强かつた
福田節作詞 明本京靜作曲

一、父よあなたは强かつた かぶとも焦す炎熱を 敵の屍とともに寢て 泥水すゝり草をかみ 荒れた山河を幾千里 よくこそ撃つて下さつた
二、夫よあなたは强かつた 骨まで凍る酷寒を 背もとゞかぬクリークに 三日も浸つてゐたとやら 十日も食べずにゐたとやら よくこそ勝つて下さつた

學藝

短篇 二人の女 (一)

栗栖錦波

ジャズと喧騒の渦巻く裏町のカフェーである。六月のむくむくする暑さに今日は又何と客の多い夜であらう。

開け放たれた窓からは若葉の香りと夜更けの風が流れ込み踊ひ疲れた人々の頰に快い慰めの手を伸べてゐる。

凡そ內地邊りに比べて此の姿には植民的氣分が溢れてゐるやうである。

「御新規、桃ちゃんボックス十番代さん！」

三枝は指名された二つのテーブルを馳け廻つてゐたが間もなく自分の番だと一息休む氣で裏の小さい庭に出た。

其所には一昨日來たばかりの千草が凉を取つてゐた。

三枝が來ると狼狽てゝ千草は泣いてゐたのか向ふを向いてそつとハンカチーフを動かして急いで入らうとした。

「千草さんぢやないの？どうしたのよ？」

「……」

「故鄕の事でも想ひ出してゐるのでせう？」

「……」

「妾も始めの頃は每晚泣いてたわ……ねさうでせう！」

「えゝまあ！」

「えゝまあなんて他に何かあつたの？」

「……」

「駄目ね、貴女は、ね言つてよ妾に相談してよ、ね妾に出來る事であつたら何日だつて相談にのるわ」

「えゝでも」

千草は一昨日この店に來たまだほんの子供つぽい娘であつた。

女學校を中途で退學してすぐ滿洲に來たので何も世の中の苦勞を知らなかつた。

唯、今年の五月までは女學校に通つてゐて姬路市である事しか三枝は知らなかつた。

白い細面の顏には乙女のみの持つ香高い黑い瞳が憂ひを秘め、今までの生活は相當上流のお孃さんであつたらうと思はれた。

「ね、何うしたのよ？」

「……」

「誰にも云はないわ、だから話して」

「山本さん……」

千草は三枝の胸に額を埋めて子供のやうに聲をあげて泣くのであつた。

餘程の苦しみであらうと三枝も千草の波打つやうな敏かな肩に手を置いたまゝ何時とはなしに淚ぐむでゐた。

狂るほしいジャズの音がこの庭には別世界のやうに思はれる。

嬌聲と男の何を求めてか或は高く或は愛はしく亂れ交はつてゐる。

曇つてゐた十二時近くの空に淡い月影がある。コップでも落したのか銳い音が突然雜音の中に響くと云ひ知れぬ無氣味な靜けさに歸つた。

「何かあつたのね」

三枝が云つたのも耳に入らないのか千草は尙も泣いてゐた。

ホールでは何かがやがやくレコードを止めて騷いでゐる。

三枝は泣いてゐる千草が何を考へてゐるのだらうかと色々に想像して見た。

恐らく鄕愁に乙女の崩れ易い心がなよなよと悲しみに誘ひ淸淨な淚を求めたのだらう

三枝にもその悲しい併し甘い夢のやうな乙女心に譯もなく泣いた思出があつた。

いや千草の場合より以上にそれは悲劇であり無慘な神の惡戯であつた。

互に愛し合つてゐた者が何の斷りもなく突然交際を斷つたのであるから苦しみも深かつた。淸い夢のやうな若い者同志の交際が急に斷たれる時その何れもが深い憂愁に鎖される。

三枝は昨年の冬の、雪の夜の死をも決し兼ねないまでに苦しみ惱んだのを思ひ出した。

總てを忘れ去つて只管に愛する三島の幸福を蔭乍ら祈らうと決心して今日まで働いて來た。嫌な思ひもし、苦しみもあつたのであるが今ではすつかり惡く言へば不貞腐れたやうな一面を持つて、兎に角世の中がどんなものであるかを知つてゐる。

併しすつかりこの惡い空氣に染つたかと云ふとさうではない、多くの女達が汚らはしい行ひがある事をよく聞かされるが三枝は三枝自身內心誇つてゐる程昔のまゝの性質であり心であつた、女給をする一時の上面だけの心にもない飾りも見えもある。

併し三枝には心の奥底に絕えず三島が存在し之等は總て今日一日を送る生活の爲の僞のものであつた。

或はこの千草は餘りに劇しい環境の變化に驚いてゐるのではあるまいか。

「ね私も今日は氣分が惡いのもう歸りません？姬路の方だとすると妾にも多少心掛りな事もあるのよ、だから姬路のお話でもして呉れません？」

千草は化粧もしない素顏のまゝの美しい汚れを知らぬ乙女のまゝの顏を上げて三枝の後から跟いて來た。

ブック・レブユウ

山本實彦著「渦まく支那」

著者が支那の問題に極めて熱心な人であることは誰しもが認めるところであらう。これは最近ずうつと中、南支を廻つた著者がその時々に書いたものを一本にまとめたものである。われ／＼は大抵『改造』や『文藝』で讀んだ原稿であるが、こうまとめられてみるとまたその良さもある。

何よりも貴重とすべきは、著者がつねに失はぬ純情家的熱情であらう。彼は南支經營を考へつゝも、廣東の所に胡弓を引く盲目の老婆のことを思つてゐるのである。沙面の街を步きつゝ、樹を、花を思つてゐるのである。

その說くところ必ずしも學者的ではない、系統立つてもゐない、隨感錄ともいふべきものが多い。しかも訴へるものを持つてゐる。人を考へさすものを持つてゐる。

著者はいつも一人の寫眞師を連れて旅行するといふ。贅澤といへば贅澤だが、それだけの效果は挿入された多くの寫眞として現はれてゐる。これは著者自身にとつて最も良い記念たるものであらう。改造社の外の本と違つてこの本が割合ひに低廉であるのも結構なことである。四六判三九二頁（東京改造社發行二圓）【山口愼一】

默禱

西谷正夫

淸楚すぎるたはらぐみの朱い
蕾と
匂つてゐる木犀と
それは四月のときめきのやう
に
生活の懷疑と疲勞を知り初め
たわたしの痛んでゐるこころ
の底に透き冴えるのであるあ
の朱さは淸淨な距離で喘いで
ゐるので
あの白さも高貴すぎる觸感で
ある
それも新綠をはらんでほんと
にすなほな日ぐれは
たまらなくいとしい蕾の初咲
であつた
白い木犀の花は紅い焰にやか
れ
たはらぐみの紅い顆は美しい
華に飾られてしまつた
淸楚すぎる記憶も星の憂ひは
もうもつてゐないのである
―六、六、二十七―

月草

はまなすの花はしづかに手を
あげ
この先のみなとにも可憐な愛
情を示し
赤い花のつるくさはひそやか
にしのびより
しめつぽいあついものをあび
せかける
波があをいはまなすの花のさ
かり
月のあるむかふのそのむかふ
の愛情へ
ほのぼのと息づきのせまりく
る筈である
たれかはまたすの花をちらし
てゐるのか
ふかいためいきが靡ひそめこ
ぼれてゆく
―六、六、二十七―

文學人の仕事

―立野信之「黄土地帶」（『改造』七月號）―

これを讀んで感じたことは、この作家はやはり文學者であるといふことであつた。ひと頃は理論のために生硬に裝つてゐたやうであるが、その作品を見るとまさに「文人」の一人であることを知つたのである。

これは山西方面の第八路軍討伐に當つてゐる軍に從軍しようと出掛けるその途中のことを書いたものである。作中の「私」の動きは統一がとれてゐるが、小說は幾つものエピソードから成つてゐる。誰かが隨筆のやうなものだと評してゐたのも幾分うなづかれはする。兎も角も良い材料を良く生かした作品だと言へるであらう。（御垣衛士）

支那の文學革命について（八）

大内隆雄

周氏の平民文學論には獨自の見解があつた。彼は言ふ形式から言へば、古文は多くは貴族文學であり白話は多くは平民文學であつた、古文の著作は大抵部分的、享樂的、或ひは遊戲的に偏してゐた、それ故確かに貴族文學の性質を持つてゐた。白話にはさうした現象は殆んどなかつた。だが文學上の分類をすれば、白話は人生藝術派の文學に適して居り、また純文學派にも適してゐる。純藝術派は純藝術品を造ることを以て藝術の唯一の目的としてゐる古文の彫章琢句はそれに近い、しかし白話でも彫琢は出來る、部分的、修飾的、享樂的、遊戲的文章は出來る。白話を用ひても貴族的文學は出來る。それ故平民文學は貴族文學と相反したものを重んずべきである。それは內容の充實、普通と眞摯である、第一に平民文學は普通の文體を以て普通的思想と事實を寫さねばならぬ、我々は必ずしも英雄豪傑の事業、才子佳人の幸福を記す要はない、ただ世間普通の男女の悲歡成敗を記載すべきである。英雄豪傑、才子佳人は世上常にはゐない、普通の男女が大多數である。我々もまたその中の一人である。それ故普遍的であればある程切實である、我々は何も一面に偏した時形道德を說く要はない、ただ人間相互に實行してゐる道德は一定普遍で決して偏枯したものではない、第二に、平民文學は眞摯な文體を以て眞摯な思想と事實とを記すべきである。すでに上面に遊戲せず自ら才子佳人たるを命ぜず、又下風に立ち英雄豪傑を頌揚するのでもない、ただ自ら人類の一人たるを認める、人類の事すなはち我が事と認める、そして眞實の實感を表現する、彫章琢句の暇はないのである。（『關民活葉文選』「平民的文學」）

五、胡行之の死文學と活文學の說―胡氏は文學の標準を論じ、貴族文學及び文言文學を死文學とした（こゝに文言文學といふのは頹廢隱晦、彫飾堆砌、毫も生命のない文字を指し、何も一切の文言文學を死文學として、斥けたのではなかつた）平民文學及び國語文學を活文學とした、彼の說き方は頗る胡適、陳獨秀の影響を受けてゐる。彼は「死文學與活文學」の一文に言ふ 貴族文學は只富貴功名を取り得べく而して人の感情を達し得ない、思ふにかゝる形式あつて精神なき文學は死文學である。それは升官取利祿の工具であり感情、想像の表現或ひは人生の批評はない。又人類をして普遍的にそれに明瞭に趣きを感ぜしめる要もない。それ故貴族文學が一種の死文學たることは疑ひない。死文學と活文學の區別は、平民文學は活文學であることである。平民文學の生產は悉く熱情を基としてゐる、情の鬱勃たるあり、心に湧くものあつて始めて現はれ出る、いはゆる言心聲たり、情に發し、歌詠を以て言ふ等である。それか作られるには他の用意があるのではない全く感情の衝動より出るいはゆる情中に動き言にあらはるである、それ故文藝上で言へば、それには感情があり、想像に富んでゐる、且つ多數の人に趣きを感ぜしめるまさに文學の定義に合してゐる。かゝる文學こそ活文學、眞文學である。これに反して貴族文學は死文學、假文學である。それからもう一つ活文學と死文學との鍵がある、それは語言文學が死んでゐるといふことである。殆んど語言文學を用ひて活文學は作られない。（中國文學論附錄）

赤ペン 放送室

●●●奥の長道●●●

勤勞奉仕隊の實況を見に出掛けた奥一君▼佳木斯行きの列車でその途中で降りねばならぬのを乘り過し汽車もさう運轉回數がないこととてまる一日かかつてやつと引返すといふ遠方まで行つてしまつた由▼これぢや「奥の長道」ぢやと專らの評判

學藝消息

△滿洲歌話會新京支部例會開催　日時、七月二十五日（火）午後七時、場所國防會館、會費五十錢、課題二首（義和胡同第一代用官舍三八號津田方へ送付のこと）

家庭醫學

肩凝りの原因はこんな病氣が多い

★推奬される豫防と手當法

昔から四十肩と云つて、四十代の人はよく肩が凝ると申します。これは勿論過勞から來る場合もありますが、高血壓の爲に來る場合もあります。

元來血壓の高まると云ふのは、一つの老人現象として、どなたにも四十代からそろそろ

動脈硬化症が現れ

て參ります。その結果でありますから或程度までは止むを得ませんが甚だしく高い時は色々の障碍を伴なふもので、肩が凝るのも動脈硬化症から來る事があるのです。

肩の凝るといふ現象については種々の說があります。例へば膠質化學說を立ててゐる學者もありますし、一方では筋肉纖維の組織學的研究をなして說明しようとしてをりますが、まだ定說らしいものがありません。次に

神經痛で肩の凝る

事も珍しくありません。これは同時に激しい疼痛を伴ふ事がよくありますから苦痛も一通りではありません。神經痛は風邪からよく起ります。又レウマチスも風邪から移行し易くなります。

その次には糖尿病

があります。この糖尿病は含水炭素の新陳代謝障碍による病氣でありますが原因は膵臟から出る一種のホルモン（インシュリン）が不足か又は缺乏して仕舞ふ爲と云はれてをります。

この糖尿病の治療には目下は嚴格な食療法と、インシュリンの注射とがあります。糖尿病の患者はよく神經痛を起したり、筋肉の痛みを訴へたりしますが、それに對して唯温めたり、揉んだりしても、ほんとうに治つたものとは申されません。

最近ドイツの有力な醫學雜誌に神經痛や筋肉痛には

ヴィタミンB

がよいと云ふことが發表されて、大きなセンセーションを捲き起しました。これはわけても糖尿病によるものには效くと云はれてゐますが、元來糖尿病のやうな含水炭素の代謝機能が害されてゐる時にヴィタミンBが行けば、その新陳代謝を好轉させるからなのです。

我國でも既に實地に明るい醫家は、從來用ひてゐた麻醉劑や一時的の塗り藥を止めて、ヴィタミンBを用ひるやうになつて來てゐます。これは一面に於ては少しも危險なく用ひられると云ふ點が大きな强味でありませう。

全身の細胞賦活作用

そこで若素（わかもと）のやうにヴィタミンBも多く含んでゐるし、消化に必要な酵素も多量に含んでゐるし、糖尿病によいインシュリンもあり、殊に富んでゐる藥劑を服用してゐれば風邪も惹きにくくなり、榮養はどしどしつき、糖尿病も治癒に向ひ、今迄の少々過激な仕事をしても疲れを覺える事がなく、肩の凝るやうな事も自然に忘れて仕舞ふやうになりませう。

赤ちゃんの泣き方で病氣が分ります

赤ちゃんが泣いて仕方がないからと云つて

無暗

にお乳を含める人がゐますがこれで泣き止めない場合が隨分あります。かうした時にはまづ第一に原因を探さねばなりません。

先づおむつを調べて見ませう。赤ちゃんは尿や便が出てゐると、不愉快を泣いて訴へるのです。ですからこんな時にはいくらお乳を上げても泣き止めません。

次には汗を出してはゐないか？それを調べて見る事です。汗を出してゐても、その不愉快さを泣いて訴へます。又あんまり暑すぎても泣きますし、寒くても泣きますから、いつも衣服に注意してゐなければなりません。

空腹

を覺えると泣きます。これは多くのお母樣方が經驗されてゐますやうに、お乳をあげると泣き止めます。眠くなつて來ると不機嫌になつてよく泣きます。又紐を堅く緊め過ぎてゐる時も泣きますし、又熱が出て來ると泣きます。

その他に大切なことは、まづ乳兒が母乳によつて育てられてゐるか、又人工榮養によつて育てられてゐるかといふ事であります。これは專門家を訪ふとまづ第一に問はれる事であります。

母乳

で育てられてゐるならば、まづ赤ちゃんの泣き聲に注意しませう。嗄がれ聲ではありませんか。それから便の樣子です。綠便をすることはありませんか。もう一つはまぶたが下つたりしてゐるやうに見えることはありませんか。

今述べたやうな症狀が出てゐればそれは乳兒脚氣に罹つてゐるのです。こんな症狀の出ない中に早くから、手當してゐなければなりません。以上のやうな症狀の出ない中から、泣いて致方がないやうな場合は、潜伏性の脚氣がある事が多いものです。

手當

それでは現今の醫學上どんな手當がよいのでせうか。乳兒に若素（わかもと）を粉末にして乳首につけて服用させる一方お母樣も若素（わかもと）を服用なさるのが一番安全です。若素（わかもと）は多量のヴィタミンBを含んでゐますし、赤ちゃんの

發育

に必要な成分を多く含んでゐますから、充分な榮養で赤ちゃんが育てられてゆくのです。また牛乳や煉乳育ての赤ちゃんに若素（わかもと）を牛乳なり煉乳に溶いて與へますと、その養分や消化の具合がとても良くなつて、母乳育てに劣らぬ良い發育を見ます。

この若素（わかもと）は東京市芝公園大門わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢、小兒には二三錢の廉價で發賣されてゐます。尙滿洲、中華民國の各地藥店でも取次ぎ販賣して居ります。

人工榮養兒の便祕と衰弱が

（高知市本町五丁目）朝倉日出子

長女穗子は、私が出產直後病氣で、しばらく授乳を止めて居りました關係上、母乳が不足致しまして、人工榮養で育てましたが、そのせいか常に病弱で、一ケ年のうち醫者の藥を服まぬ月は半分もないといふ位、始終醫者のお世話になつて居りました。色々の榮養劑を試みましたけれど、期待した程の效果も見えませんでした。ところがふと近所の人に、そんな子供には「錠劑わかもと」が一番だといふ話を聞きまして、駄目かもしれないと思ひ乍ら三百錠入りを一箱主人が買つて參りました。服ませてみました處有難い事には便秘がなくなりました。それまでは三日も四日も大便が出ず始終浣腸して居りましたのに「錠劑わかもと」を服ませ出してからこんなに調子がよいので主人も「錠劑わかもと」つてこんなにいいのかなあ、と感心する樣になりました。第一に便秘をしなくなつたこと、次には食慾が大變出てきたこと、從來の丁度二倍位になりました。

第一夕刊 讀賣新聞

六月二十八日(轉載)

緑の地平線睨んで 五百機撃墜も近いぞ 國境にハリ切る荒鷲達

【〇〇にて大木特派員廿六日發】ソ聯機何ものぞ！わが荒鷲一たび羽ばたくところただ撃滅あるのみである、はてしなくつゞく緑の平原、包があつてのどかな牧夫の歌聲の流れる外蒙國境は去る五月廿一日以來、ソ聯外蒙軍の不法越境でかうした

平和 の色は失はれた、雲い空を黑々と翔つてとびくる敵の大編隊は毎日のやうに打ち續く、

その度にわが荒鷲はこれを邀撃して凱歌をあげてゐる、記者はその荒鷲の基地を訪問して張切る空の勇士たちの待機の生活をのぞいてみた、國境にちかい大陸もまた雨だ、記者は降りしきる雨の中を〇〇部隊のトラックに便乘して廿六日朝〇〇基地に向つた、一望千里の緑の草原に涯しなくつゞく泥濘の道、視界はたゞひとつ、緑の地平線だけである、朝八時半〇〇着地に着いた、

そこにはわが空の精鋭が雨にうたれた緑いろの翼の下にあつまつて敵機來れば一撃のもとに撃墜の意氣も軒昂、そして愛機の手入れに餘念がない、その合間合間にどんよりとした外蒙の空を睨んでゐる、重苦しく垂れた

國境 の空、けふはまだ敵機は一機もやつて來ない、手具脛ひいて待機する勇士たちの中には三々五々あつまつて小聲で語りあひそして哄笑してゐるものもある

手柄話をしてゐるのだ、その傍らにカルピスの空壜がゴロ〳〵してゐる、一滴の酒も許されない空の勇士が勝つて勝鬨をあげて乾すその盃をみたすカルピスである、廿二日の空戰で五十六機を撃墜したとき部隊長とともに飲み乾したカルピスの空壜がそれだつた「カルピス一杯にソ聯機一機か、アツハツハ、、、」とはしやぐひとりの

勇士 がその空壜を鑑定しはじめた、この朗らかな勇士たちが

一度空にとびあがれば鬼神を哭かす荒鷲かと思ふほどの無邪氣さだ、慌しい風雲のうちに待機する勇士たちの陣中での生活はまづ午前四時にはじまる、夏の蒙古は夜の明けるのが早い、緑の地平線がほの〴〵と明るくなるのが午前四時、曉闇をついてとび起る若き荒鷲は腹ごしらへも大急ぎ、愛機にとびのつて“さアいつでも來い…”と張切るのがこのごろの日課、用意はいつもこの通り、これを知つてか識らずか越境してくる敵はカモ飛んで火に入る夏の蟲である

敵機 襲來！の時にはラツパが鳴る、そのラツパの響くところ倒に敵の幾機かの生命が消えてゐるのだ、けふもまた本間中尉以下が六機を隨して來た“この調子でゆくと五百機撃墜もまぢかいことだ”と張切り荒鷲の親〇〇部隊長は記者と別れるときさういつた

滿洲日日新聞

六月二十六日(轉載)

頼もし・曠野の荒鷲 嚴然たる敵機哨戒 撃墜の祝杯はカルピス

〇〇基地にて廿五日 中川特派員發

敵機いざ來れ！と最前線〇〇にてその翼を休めてゐる我が荒鷲部隊を訪ねるべく、記者(中川特派員)は、二十五日〇〇部隊のトラックに便乘、折柄降りしきる雨の中を出發、一望千里の草原に果しなく續く泥濘の道を驀進した、視界は唯一つ地平線のみだ、豫定より少し遅れて〇〇に到着した、そこには我が精鋭機が、雨にぬれた緑色の翼をひろげて今にも獲物あらば一喰ひと言つたかたちで外蒙の空を睨んでゐる飛行服に身を固めた空の勇士達、この勇士達が毎日々々不法越境して來るソ聯機を叩きつけてゐる空の勇士とは思はれぬ程皆優さしい朗かな青年ばかりだ、三々伍々集つて大聲を放つて笑つてゐる。この部隊の勇士達は、誰一人として酒を飲まないので、酒に代つて一番喜ばれるものは本隊から屆けられるカルピスだ、それがソ聯の五十餘機を叩きつけた時の祝杯だつた、ソ聯の飛行機一機が祝杯一杯分で片附けられる、力強い限りだ、武勇談を聽かうと思つて眼穴をつかまへると“廿二日なんか昔のことだ、今日は君廿五日だよ、もう一仕事濟んだ後だ、飛行隊の仕事はスピードだからノー”却々荒い鼻息だ。勇壯記者も雰圍氣にまかれさうになる、記者はこの一杯の酒も飲まぬ青年部隊の空の勇士に偉大な魅力を感じた、張り切つた身體にはあの鬼神も泣かしむる烈々たる鬪志と、實力がかくれてゐる、國境線に待機するこれ等の勇士達の陣中の一日、それは先づ朝からはじまる、朝と言つても勇士達の朝は曠野が見えるやうにひらけばもう朝なのだ、それからすぐ腹ごしらへにかゝると愛機に飛び乘り、ぐんと操縱桿を握つて“さあ來い”と相手になつてやると言つた姿勢で待機する、この間が一番待遠しい、斯くして待機してゐると敵機來るの報告に喇叭が鳴る、スワ！とばかり我れ先に飛び出す、戰線の畫は長い、日の暮れるのは十時過ぎだ、外蒙軍は蒙古國境線の紛爭目指して多數の兵力を動員したと傳へられ、我が荒鷲によつて連日に亘つて叩きのめされてゐるにも拘らず、何處からともなく補充されてゐる“この調子では五百機撃墜もまんざら夢に終るまい”と、〇〇部隊長が記者への別れの言葉であつた

もう迷宮入出しません

警視廳選り抜きの敏腕刑事連來る

司法陣擴充の第一歩

司法警察大擴充の呼聲に應じて勇躍満洲國入りと決した警視廳と大阪府、京都府、愛知縣各警察部選抜きの敏腕司法刑事七十名はそれ〳〵満洲へ向けて前任地を出發したが、警視廳組十七名は二十四日午前十一時四十二分着のぞみで一足先に着京、旭ホテル休憩の後午後三時から首都警察廳に來廳谷口司法科長激勵の辭を受け、玄番鑑識股長の案内で廳内を隈なく見學した

一行は吉田、泉、中の三警部補、出浦、遠藤、榮、見藤、高井、林、三島、市橋、飯田、瀧本、村井、佐藤、淺川、野中の巡査部長並巡査で淺川、野中氏の二名を除いていづれも十年以上現役司法刑事として警視廳の第一線に活躍中であつた猛者揃ひ

一目でそれと解るスゴイ眼光に物を言はせて廳内を見學、旭ホテルに引上げたが一行は後着の五十三名と共に廿五日から二週間新京警察學校に入校、内地で磨きをかけた腕に王道警察の信條をしつかりとたゝきこんで後、首都警察廳初め全満各警察署に配置されることになつてゐる、なほ一行中の吉田警部補は警視廳強力犯係として昭和五年九月東都を震憾させた第一回運轉手殺し犯人を擧げ、同年十月日大宿直員殺し、越へて六年千駄谷のバス月賦販賣人殺し同三月神田公園少女殺しや淀橋の米屋老婆殺し事件等を解決、全國に敏腕を謳はれた名刑事である

谷口司法科長談

警視廳現役第一線刑事十七名を迎へて谷口司法科長は語る

よくこれほどの陣容が買へたものだと思ひます、一行中の市橋君などは私と同期でいづれも錚々ですが、一行の満洲に對する熱意は異常なもので、ずつと以前から満洲國入りを希望してゐたが警視廳が手放さないでゐた今度など幹部の說得に隨分骨を折つたとも聞き及んでゐます、それだけに内地にあつて満洲を研究してゐることは驚く程で大概の事件は皆知つてゐました、先任者として在來の刑事諸君と融和を第一にすること、不平は一切言はないこと、土地の事情を早く知ること、満語を一日も早く覺へることを歡迎の辭として希望しておきましたが、きつとうまくやつてくれるものと絶大な期待をかけてゐます

御指導願ふ　吉田警部補談

旭ホテルに旅裝を解いた吉田警部補は一行を代表して語る

一目見ただけ一番先に感じたことは國都に於ける秩序が我々の豫想に反して整然としてゐることです、次に建國の日淺いにも拘らず人心が緊張を示してゐて王道警察の面目の一端を窺ふことが出來ました、何分半日だけの印象ですからこれ以上は申し上げられませんが王道警察の一員として參じた我々は死力を盡して働くつもりです、どうか宜敷しく一般の御指導が願ひ度

國境の華と散る

梶布札布騎兵少校

建氣、殘されし未亡人

第二次ノモンハン事件以來前線に於て國軍報導班長として活躍中なりし治安部參謀司調査課々員、陸軍騎兵上尉梶布札布氏は去る二十日壯烈なる戰死を遂げたが、畏きあたりに於かれては同日附騎兵少校に進級の旨仰出された

氏は民國十五年奉天省北蒙旗師範卒業、建國と同時に少尉に任官、興安省南警備軍司令部付となり、その後累進して康德四年四月上尉に進級、昨五年八月現在の調査課付となつたものである

遺族は市内通化路代用官舍に居住、満都爾阿夫人（二八）に二男一女であるが、夫人を訪れると

主人は軍人である以上一度戰場に立てば勿論生還を期してゐません、これからは幼き子の成育を樂しみに靜かに故人の冥福を祈ります二人の男子は軍人として主人の跡をつがせ御奉公させます

と日本婦人にも劣らぬけなげさを示した

故佐藤大毎特派員遺骨けふ來京

今次ノモンハン事件に從軍最初の犧牲者として報道戰線の華と散つた大阪毎日新聞社特派員故佐藤繁氏の遺骨は同社新京支局長三池亥佐夫氏に抱かれて二十五日十二時半飛行機でハイラル發午後四時過ぎ新京飛行場着、一と先づ新京支局に安置し同夜は祝町太子堂に於て支局員及び關係者で御通夜をなし二十六日午後四時同所にて神式により告別式執行、同日午後六時五十分同僚淺井特派員に抱かれて内地歸還、三十日大阪本社で盛大な社葬が營まれる

觀光協會で日本貨幣兩替

旅行者の便宜計る

満洲から日本内地へ旅行する場合、満洲貨幣は安東で鮮銀貨幣にかへ、また鮮銀貨幣は釜山又は雄基、淸津で日本貨幣にかへなければならないが、最近觀光客の激增とともに右各地にも一度に多數殺到し待ち切れない混雜で旅行者の苦勞は並大抵ではない、これがため一時新京驛では不便緩和のため兩替の便をはかつてゐたところ諸種の事情からそれも現在中止の狀態にあるので、新京觀光協會ではこれ等旅客のため日本貨幣との兩替を二十五日から實施することになつた、その金額は國策的立場から一個人を最少限度に止め、なるべく多數に及ぼす方針である、希望者は新京驛前ツーリスト・ビユーロー階上新京觀光協會賣店（電話三・六七三八番）にゆかれるがよからう

大村満鐵總裁

大村満鐵總裁は要務打合せのため廿四日午後五時廿分着あじあで來京した

待望の第二回國展

愈よ八月一日より開催

第二回満洲國美術展覽會は廿日をもつて受け付を締切り、全満各地から集つた作品東洋畫二百五十點、西洋畫二百五十點、美術工藝彫刻七十點、法書百八十點は引受所満日文化協會より西洋畫、美術工藝彫刻品は第一會場西廣場小學校へ、東洋畫、法書は第二會場八島小學校へ夫々二十四日より運搬を開始した、なほ作品の鑑査は二十八、九日、審査は廿九、三十日、開場は八月一日より十日迄となつてゐる

が優秀作品に民生部大臣賞特選賞、佳作賞を與へることとなつて居り、満洲國美術界の躍進を大いに期待されてゐる【寫眞は西廣場校へ搬入される作品】

長春寺の賑ひ　地藏盆執行

曙町長春寺では例年七月二十四日に執り行ふ子安骨地藏盆を本年は故鄉孝居氏國葬の際使用の柩を遷し御堂を建立したので遷座供養を兼ね檀家寄進の玉垣完成を祝し盛大に擧行、子供相撲や餅まきで賑はつた

續く特務隊

測量採鑛兩班

昨夜元氣で國都入

満洲勤勞奉仕隊學生部隊中の特務班は嚢に醫療班、獸療班が入満、それ〴〵現地に向つたが更に二十四日には測量班採鑛班の二隊が着京した、測量特務班の方は東大農學部學生十一名で組織せられてをり二十四日午後七時五十二分入京、二十五日午前満拓、開拓總局と事務打合せを行ひ同夜十一時三十分鐵驪訓練所に向ふが同測量隊には奉仕隊員ではないが、別働隊として自發的に奉仕する京大より四名、九大より二名の測量班員が參加してゐる、更に採鑛特務班は廿四日午後七時五十二分入京、二十五日は產業部を訪問鑛工司長、鑛業監督署長と會談事務上の連絡、並に作業注意を聽取し同夜十一時三十分發南下、奉天より満洲鉛鑛社員一名が乘り込み同氏の引率

の下に錦州に向ひ作業現地に入る豫定

司令藤懸少將けふ入京

興亞の大旆の下、満洲建設の希望に燃えて大陸の地を踏んだ勤勞報國隊、勤勞奉仕隊員は既に一萬に垂んとしてゐるが、これ等一萬の興亞青年部隊の總司令官たる藤懸少將並に副司令官たる藤田大佐は手掛けた隊員が全く何れも現地に入満して聖鍬を振つてゐるので隊員の後を追つて親しく満洲において更に采配を揮ふこととし文部省鈴木事務官外四名と同道、廿五日午前十一時四十二分着列車で入京、直ちに日本大使館内同報國隊事務所に向ひ、同夜は日満軍人會館に旅裝をとくこととなつた

大相撲新京場所へ

千秋樂の賑ひ

羽黒山見事に全勝

優勝盃を授與さる

國都に於ける五日間の熱戰にファンを熱狂させた大日本相撲協會双葉山、男女川、鏡岩前田山、羽黒山一行四百余名の大相撲は二十四日を千秋樂に満洲場所を目出度く終了した、この日また絶好の日和に今日が最後とばかり繰り出したファンで場内は立錐の余地もない混雜振りで身動きも出來ぬ始末、それでも聲だけは大きい一相撲毎にあがるときの聲は場内をゆるがし、途中全員で皇軍の將兵に感謝を捧げ感激のうちに皇軍將士の萬歳を三唱の後協會代表春日野取締役より新京市民に感謝の挨拶あり、かくて觀衆熱狂のうちに取組は進みいよ〳〵本日の華、三役の相撲に入り羽黒は玉を引落して見事に全勝の覇業を達成、老巧鏡、前田を寄り切り常勝双葉、巨人男女川を上手投に屠つて滿場を唸らせた、打出し六時四十五分、終つて若泉の鮮やかな弓取の古儀について滿洲場所優勝盃の授與式を行ひ星野總務長官より優勝力士新大關羽黒山に關東軍駐滿海軍部國務院寄贈の大盃を授與し、なりやまぬ歡聲のうちに七時四十分滿洲場所を閉幕した、なほ鏡岩、玉ノ海一行は二十五日午後二時發で北支方面の皇軍慰問に、また双葉山、男女川一行は二十四日午後九時四十分發列車で北海道への巡業に向つた【寫眞は優勝盃を持つてニコ〳〵の羽黒山】

中入後

勝		負
藤の里	（吊出し）	幡瀬川
巴潟	（不戰）	松の里
神東山	（寄切り）	高登
佐賀花	（寄切り）	大郎山
綾若	（小手投）	金湊
兩國	（寄切り）	楯甲
綾昇	（吊出し）	讃の里
大浪	（打捨り）	安藝海
駒の里	（寄切り）	青葉山
鶴ケ嶺	（下手投）	五ッ島
龍王山	（寄切り）	旭川
富士嶽	（吊出し）	肥州山
磐石	（吊出し）	出羽湊
名寄岩	（寄切り）	鹿島洋
羽黒山	（引落し）	玉の海
鏡岩	（寄切り）	前田山
双葉山	（上手投）	男女川

横綱男女川關が協和會員となる

協和服を着て國都入りした横綱男女川關、どうしてこんな服を着てゐるかと聞くと、かね〴〵満洲國に協和會があり國民服として協和服が制定されてゐる事を聞いて誠に結構なことだと思つて着て來たのですがとの話、それで國都滯在中いろ〳〵協和會の話を聞いて益すその趣旨に替同、千秋樂の日に是非協和會員にしてくれとの申出があつたので協和會側も大喜び、宿泊先の富士屋旅館が中央通なので中央分會の一會員として入會する事に決定、徽章を貰つてニコ〳〵の男女川關、ついでに協和帽も禮裝紐もと一通り揃えて午後九時四十分發列車で出發前の新京驛では協和會關係者との美しい交驩をなし微笑ましい風景を見せて出發した

洗濯屋外交罪事

市内東五條通一九ホームランド洗濯工場では六月十五日頃から頻々と得意客の洗濯物が何時の間にか姿を消すので内部の者とにらみ二十三日朝この旨中央通署に屆出たので同署財前刑事内偵の結果外交員朝鮮生れ文龍俊（一八）が足繁くネオン街に出入するを突き止め同夜三笠町歡樂街を徘徊中を取押へ連行取調べたところ六月十五日より本月二十二日までに十數件（約三百圓）の横領を働き入質遊興に費消したことを自白した

ミス東洋の反英貼札

東亞各地をあげて反英の旋風が捲き起つてゐるとき、遅れを取つてなるものかとアンチ英國のスローガンが新京の一カフエにも揭げられた、それはミス東洋、あの東洋地圖のネオンは今消されてゐるが、鮮かに「敵性英國人來店謝絕」の貼札を店頭に貼り出したものである、虹のやうな女性の心意氣を同店の雲井孃は語る

私達みんなで相談して店主にお願ひして私達の英國に對する抗議の氣持を英國人のお客さんをお斷りすることによつて現はすことにしたんですわ店の名がミス東洋でせう、それを英國人に汚されてはならないと思ひますわ…

家庭防護班教育

新京特別市公署計畫科ではこの度家庭防護班、組長教育を主眼とし、主として組運營に關する事項、警報、燈火管制に關する事項を徹底し家庭防護の完璧を期し、銃後の護りを一段と强化するため二十六日より三十一日迄家庭防護班幹部教育を行ふこととなつた、實施要領としては一町會を基準とし時間の都合上場合に依つては數町會を併せて實施、家庭防護組の運營に關する希望聽取、家庭防護組の運營に關する希望開陳を行はしめる事となつてゐるが、嚢に行はれた警戒管制の成績をも同時に調査することとなつてゐる

永昌路土俵開き

南新京の商店街永昌路の夜店は今二十五日の夜から店を開くが、順天署裏の子供角力場も二十四日新京場所參加中の綾昇關を迎へて土俵開きを行ひ、二十五日の夜から每晚住宅街の元氣な坊ちやん達がハッケヨイの聲も勇まし國技に打ち興じることになつてゐる

男女兒服講習會

満鐵新京支社福祉係、同留守宅相談所では時局柄一般家庭の資源愛護、消費節約のため現代日本しける洋裁界の一人者菅谷喜代子女史を聘して三十一日から八月二日まで白菊倶樂部に於て男女兒服、婦人改良服の講習會を開催することになつた講習料無料、希望者は三十日までに白菊倶樂部宛申込まれたいと

岸次長歸任

奉天、通化兩省々聯出席後廿二日大連で開催された特產中央會理事會に出席した岸產業部次長は小野秘書を帶同廿四日午後五時廿分新京驛着あじあで歸任した

大島信一郎氏

【北京二十四日發國通】興亞院華北連絡部政務局第二班員大島信一郎氏（長野縣上諏訪町出身）は病氣のため七月二十三日午前八時三十分死去した、同氏は陸軍軍隊出身で東京朝日社編纂部員より特に選ばれて華北連絡部に轉じ報道業務を擔當してゐたが着任一ヶ月餘で急逝、各方面から痛惜されてゐる、享年三十八

プロムナード

満赤厚生部長の堀井博士近く「あすの日本人」といふ本を出すさうだ▼テーマは運動競技その他あらゆる角度から醫學的に日本人の優秀性を說き起し、あすの日本人に結論を與へるといふのである▼満洲に於ける臨床醫學の第一人者である氏のこの快著は興亞國民に與へる心理的効果頗る大なるものとして識者より大いに期待されてゐるが▼協和會の醫務室で「先生どうもこの頃體の調子が變ですが」と診て貰ひに來る面々の顏をじつとみる堀井先生「あなたの病氣は薬では癒らんよ、どこかの溫泉にでも行けばすぐなほる」いたいところを診察されたその患者「先生は心理學者でもあつたよ」

女人果

小栗虫太郎作　中島喜美畫

(九十五)

さらば青春(伸子の手記)(5)

で、萬事筋書通りに運ばれました。

はたして青化水素の石鹸玉は、ヘッダが驚いた機みの強い呼息で膜を破られて、屍體とあの石鹸泡の跡を床に殘したのでした。

むろんそれには、絨毯の纖毛が與かつて力あつたのですが、松樹脂を投入したことも構成要素の一つだつたのです。完全犯罪―それは、云ふまでもありません。

が、一面觀賞的に見ても、充分藝術としての最高の殺人と云へるでせう。

人を殺す歌謠曲…なんと女性らしい切々たる余韻をお聽き取りください。

しかも、それと同時に、完全無缺な不在證明をつくつたばかりでなく、超自然的な侵入者の存在を確認させて、事件を迷路に導いたのでした。

さて、續いて犯罪動機にうつりますが……。

動機に於いてもこの事件はおそらく犯罪史上に類を見出すことは出來ないでせう。

あるひは、十年後の社會では、犯罪でなくなるかも知れません。

と云ふのは、一つの神聖な理想が法の埒を越えて實現されたからで、それは、人種改良學なのです。

永遠に救ふことの出來ない種は絶滅させねばならぬ―かう云ふ信仰が、私のみならず良心的な醫學者の胸には、火のごとく一樣に燃えさかつてゐるのです。

たとへば、合衆國のヂューク一族、イシュマエル一族、シチリアのツイオマラーノ一族のごとき、犯罪、亂酒、怠惰、亂淫、白痴的貧困、惡性神經病等の惡德を代々傳へる血統には、ぜひにも外科手術による去勢を叫ばずにはゐれません。

すると十八郎さん。

ポーランドのヂュークである、ザルキンド一族の最後の一人が、私のまへに偶然現はれたのです――。

云ふ迄もなく、それはヘッダでした。

しかし、最初のうちは、毫も積極的な意思はなかつたのですが、ふとあの女を診察する機會があつて、そのとき、私は忌むべき姙孕力を見ましたはずに、ヘッダを去勢手術に誘つて見ましたが、彼女の無智な恐怖のため見事失敗りました。そこで、私は、神聖な啓示をうけたのです。次代の社會のために、ある決意致さねばなりませんでした。

しかし、さうなつても、私には不思議なくらゐ感傷が湧いて來ないのです。

生の執着は愚か……、ヘッダの殺害に惡德の負ふ必要がない以上むろん悔もなければ良心の惱みもありません。

すべてが、學究として最善の結論に過ぎないと信じてゐるのです。

ですから、この一書も在來の告白書などとちがつて、一片の完全犯罪報告書であることを御記憶下さい。

では、聰明なる顧問殿よ！さようなら……

吹江頼江

伸子は讀み終つてもなほ暫くのうちは、恍惚とした醱落感から脱れることが出來なかつた。

(母が、あの殺人者……)

(母が、ヘッダ・ザルキンドを殺した。ヘッダを……)

しかしそのあひだ、十八郎は吉白書の寫しをはじめ、まづ大きく。

(ヘッダ・ザルギント毒殺事件顛末)と、標題を書いた。